

2020（令和2）年度  
**文学部履修案内**

**千葉大学文学部**

2020年度（令和2年度）文学部授業カレンダー

＜前期＞							
授業期間：4/8～7/15（15週（15回）） 試験・補講期間：7/16～7/22							
一部、9月末までの間に実施される集中授業があります。 （ターム制（8週）で行う授業日程については以下の色分けのとおり）							
	日	月	火	水	木	金	土
4月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
5月	26	27	28	29	30		
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
6月	24	25	26	27	28	29	30
	31						
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13(木)
7月	14	15	16	17(金)	18	19	20(水)
	21	22	23	24	25	26	27(火)
	28	29	30				
				1	2	3	4(月)
8月	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	
							1
9月	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					
10月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
T1		8	8	8	8	8	
T2		8	8	8	8	8	
T3	8～9月（集中講義、留学生受入れプログラム等）						

前	普通教育ガイダンス(文学部新生):4月1日(水) 文学部新生ガイダンス:4月2日(木) 入学式:4月5日(日) 文学部2～4年次ガイダンス:4月3日(金) 資格取得ガイダンス:4月3日(金) 新生学生証交付、個別履修相談:4月3日(金) キャンパスライフと健康ガイダンス(文学部新生):4月3日(金) 4月11日(土)は、1年次生対象TOEFL ITP全学実施日(予定) 4月18日(土)は、4年次生対象TOEIC IP全学実施日(予定) 4月29日(水)、5月4日(月)～6日(水)は、祝日授業実施日 6月13日(土)は、木曜授業日 6月17日(水)は、金曜授業日 6月20日(土)は、水曜授業日 6月27日(土)は、火曜授業日 7月4日(土)は、月曜授業日 卒業式・学位記授与式:9月28日(月)
---	---

オリンピック・パラリンピック（一部競技7月22日(水)開始）

＜後期＞							
授業期間：10/1～1/27（15週（15回）） 試験・補講期間：1/28～2/3							
一部、3月末までの間に実施される集中授業があります。 （ターム制（8週）で行う授業日程については以下の色分けのとおり）							
	日	月	火	水	木	金	土
10月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
11月	25	26	27	28	29	30	31
	1	2	3	4	5(火)	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
12月	29	30					
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
1月	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12(月)	13(金)	14	15	16
2月	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
3月	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28						
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
4月	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			
T4		8	8	8	8	8	
T5		8	8	8	8	8	
T6	2～3月（集中講義、留学生受入れプログラム等）						

後	大学祭:10月30日(金)～11月1日(日) 創立記念日:11月5日(木) 11月5日(木)は、火曜授業日 1月12日(火)は、月曜授業日 1月13日(水)は、金曜授業日 1月15日(金)は、大学入学共通テスト準備 卒業式:3月23日(火)
---	--

補講週間（補講は6限目に実施。通常授業あり。） 予備日

履修登録期間, 補講日, 休業期間, 大学行事等

前期 4月 ～ 9月	行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式：4月5日（日）</li> <li>・各種ガイダンス：文学部ガイダンス日程については文学部授業カレンダー参照</li> <li>・英語能力試験：4月11日（土）令和2年度入学生対象 ：4月18日（土）4年次学生対象</li> <li>・卒業式：9月28日（月）</li> </ul>
	履修登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普遍教育科目履修クラス希望カード（前期分）提出期限：4月2日（木）</li> <li>・普遍教育科目履修クラス希望カード（後期分）提出期限：6月26日（金）</li> <li>・履修登録・修正期間：4月8日（水）～21日（火）</li> <li>・履修登録・修正期間（T1開講科目およびT1-2型科目を除く）： 6月3日（水）～16日（火）</li> </ul>
	振替授業日・補講等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木曜授業日：6月13日（土）<u>木曜日の授業を行います。</u></li> <li>・金曜授業日：6月17日（水）<u>金曜日の授業を行います。</u></li> <li>・水曜授業日：6月20日（土）<u>水曜日の授業を行います。</u></li> <li>・火曜授業日：6月27日（土）<u>火曜日の授業を行います。</u></li> <li>・月曜授業日：7月4日（土）<u>月曜日の授業を行います。</u></li> <li>・ターム制授業（第1ターム開講科目）の補講週間：5月20日（水）～26日（火）</li> <li>・ターム制授業（第1ターム開講科目）の予備日：6月6日（土）</li> <li>・ターム制授業（第2ターム開講科目）の補講週間：7月9日（木）～15日（水）</li> <li>・ターム制授業（第2ターム開講科目）の予備日：7月23日（木）</li> <li>・セメスター制授業（前期開講科目）の試験・補講週間：7月16日（木）～22日（水）</li> </ul>
	休業期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春季休業期間：4月1日（水）～7日（火）</li> <li>・夏季休業期間：7月23日（木）～9月30日（水） 集中講義, サマープログラム等を実施。ただし, 原則としてオリンピック・パラリンピック開催期間は除く。</li> </ul>
後期 10月 ～ 3月	行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学祭：10月30日（金）～11月1日（日）</li> <li>・創立記念日：11月5日（木）</li> <li>・臨時休業日（大学入学共通テスト準備）：1月15日（金）</li> <li>・卒業式：3月23日（火）</li> </ul>
	履修登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>・履修登録・修正期間（T1～T3開講科目を除く）：10月1日（木）～14日（水）</li> <li>・履修登録・修正期間（T1～T4開講科目およびT4-5型科目を除く）： 12月1日（火）～14日（月）</li> </ul>
	振替授業日・補講等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火曜授業日：11月5日（木）<u>火曜日の授業を行います。</u></li> <li>・月曜授業日：1月12日（火）<u>月曜日の授業を行います。</u></li> <li>・金曜授業日：1月13日（水）<u>金曜日の授業を行います。</u></li> <li>・ターム制授業（第4ターム開講科目）の補講週間：11月16日（月）～20日（金）</li> <li>・ターム制授業（第4ターム開講科目）の予備日：12月5日（土）</li> <li>・ターム制授業（第5ターム開講科目）の補講週間：1月21日（木）～27日（水）</li> <li>・ターム制授業（第5ターム開講科目）の予備日：2月4日（木）</li> <li>・セメスター制授業（後期開講科目）の試験・補講週間：1月28日（木）～2月3日（水）</li> </ul>
	休業期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬季休業期間：12月26日（土）～1月3日（日）</li> <li>・臨時休業期間：2月4日（木）～3月31日（水） 集中講義, スプリングプログラム等を実施。</li> </ul>

# 文学部へようこそ

始めまして。ここに皆さんをお迎えできることを嬉しく思います。皆さんがどんな理由で千葉大学文学部を選んだにせよ、きっかけは何であれ、こうして文学部に入学してきた皆さんを心から歓迎します。不安な気持ちは多かれ少なかれ誰もが持つものですから、ぜひ、新しい環境、新しい出会いを楽しんでください。

大学という場所は、授業や毎日の過ごし方が高校とはかなり違いますので、とまどうことも多いかもしれません。文学部で、特に専門の授業をとるようになると、先生から出された問題に正解を出すという勉強のスタイルをとらなくなります。もちろん正解は一つという授業は大学にもありますが、文学部のゼミや、卒業論文に取り組んでいく際に求められるのは、自分で課題（問い）を設定し、自身で答えを出すという思考方法です。ですから、皆さんは、好きなこと、やりたいテーマを自分で決めて勉強してよいのです。

でも、実は、好きな勉強ができるということは口で言うほど簡単ではありません。自分がおもしろい、知りたいと思うことを研究として形にして、論文に完成させるということは、誰かから出された問題の正解を探すよりずっと時間も手間もかかります。迷いも生じます。4年間じっくりと時間をかけて、基礎的な勉強を積み上げていくなかで、やりたい勉強、解き明かしたいテーマを見つけてください。

私たちはよく、当たり前を疑う、常識を疑うことがスタートです、と言うのですが、日常に目を向けるということは、テーマを探究するための最初の一步であると同時に、実は、人間の在りようにかかわる根源的問題に接近することでもあります。

たとえば、人間は必ず間違えるし、わかっているつもりでも同じ間違いを繰り返します。ばかばかしいと思うことに夢中になります。他の人から見るとなぜなのか全く理解できないことにこだわったりします。人間は多かれ少なかれ打算的ですが、しかし他方で理屈では説明できない、損得にも還元できないようなことをあえてしたりします。国家レベルにおいても日常的な関係性のなかにおいても、多くの人が平和な生活を願っているはずですが、紛争や差別は絶えることがありません。実は、同様なことは他の社会でも見られる、歴史に目を向ければ、場所や時代による違いはあっても継続して観察することができる、そうしたことに気がつきます。

つまりは、人間も社会も矛盾に満ちていて、そこに文化や歴史があるとも言えます。

人間の抱える矛盾や複雑さ、いろいろな解釈が可能だけれど簡単に答えが見いだせないこと、こうした難問にぜひ楽しみながら取り組んでください。

文学部へようこそ。

4年間一緒に勉強できることを楽しみにしています。

文学部長

米村千代

# 目 次

## I 履修に関する基本事項

1. 学籍について	6
2. 授業の履修について	6
① 学年暦	6
② 授業時間	6
③ 単位の認定	6
④ 試験	7
⑤ レポート	7
⑥ シラバス	7
⑦ 履修登録	7
⑧ 補講	8
3. 成績について	8
① 成績評価	8
② 成績の通知	8
③ 成績に関する問い合わせ	8
④ GPA (Grade Point Average) について	8
4. 授業・履修・学生生活等に関わる通知	9
① 千葉大学Web メールシステム	9
② 千葉大学学生ポータル	9
③ 文学部掲示板	9
5. 公欠・臨時休講の取扱い	10
① 授業の公欠について	10
② 自然災害・交通機関のストライキ等に伴う臨時休講	11

## II 卒業に必要な要件

1. 在学年数	12
2. 卒業に必要な単位	12
3. 外国人留学生の卒業に必要な単位	14
4. 全員留学について	15
① 留学の必修化	15
② 外国人留学生および3年次編入学生	15
③ 留学代替措置に関する手続	15
④ 留学に関する経済的支援措置	15
⑤ 留学申請	15

⑥ 単位認定	15
⑦ 単位認定申請	16
<b>Ⅲ 単位に関すること</b>	
1. 単位上限制	17
① 各コースの上限	17
② 上限の算定に含まれない科目	17
③ 上限を超えて履修登録が認められる条件	17
<b>Ⅳ 科目区分について</b>	
1. 普遍教育科目	19
① 国際発展科目群	19
② 地域発展科目群	19
③ 学術発展科目群	20
④ その他	20
2. 専門教育科目	21
① 卒業要件として認められる科目	21
② 共通基礎科目	21
③ 専門科目	22
3. 卒業論文	23
4. 自由選択科目	23
5. 大学院授業科目の先行履修制度	23
<b>Ⅴ 転コース・早期卒業制度</b>	
1. 転コース制度	25
2. 早期卒業制度	25
<b>Ⅵ コース・ナンバリング・システム、 カリキュラム・ツリーおよびカリキュラム・マップ</b>	
1. コース・ナンバリング・システム	26
2. カリキュラム・ツリーおよびカリキュラム・マップ	26
<b>Ⅶ 副専攻・サーティフィケートプログラム</b>	
1. アジア・ユーラシアプログラム	27
2. 国際日本学	28
3. ローカル・イノベーション学	28

4. 数理・データサイエンス教育プログラム	28
<b>VIII 文学部人文学科設置科目一覧</b>	
1. 共通基礎科目	30
2. 専門科目	33
① 行動科学コース	33
② 歴史学コース	39
③ 日本・ユーラシア文化コース	43
④ 国際言語文化学コース	47
3. 文学部が開講する司書科目	52
<b>IX 各種資格の取得</b>	
1. 教育職員免許状の取得について	53
① 取得できる教育職員免許状の種類	53
② 免許状取得に必要な学位	53
③ 免許状取得に必要な単位	54
④ 「教科及び教科の指導法に関する科目」一覧	59
⑤ 「教科に関する専門的事項」の読み替え	65
2. 学芸員資格の取得について	67
① 資格取得に必要な単位	67
② 博物館実習について	67
3. 司書資格の取得について	68
① 資格取得の条件	68
② 資格取得に必要な単位	68
③ 履修の方法	69
④ 証明書の交付	69
<b>X 事務手続きについて</b>	70
<b>XI 文学部教員名簿</b>	72
<b>XII 2020（令和2）年度時間割・教室割表</b>	75
<b>案内図</b>	87

# I 履修に関する基本事項

## 1. 学籍について

文学部生は、「千葉大学学則」により、8年間の「在学」および4年間の「休学」（3年次編入学生については4年間の「在学」および2年間の「休学」）が認められています。授業を履修するためには、「在学」していることが必要です。

また、卒業には本学に4年以上（3年次編入学生については2年以上、早期卒業制度（V-2、早期卒業制度参照）適用者については3年以上）「在学」することが必要です。「休学」や「停学」は「在学」期間に含まれません。詳細についてはII-1. 在学年数を参照してください。

## 2. 授業の履修について

文学部生は、「千葉大学学則」、「千葉大学普遍教育等履修細則」、「千葉大学文学部規程」（以上は千葉大学ホームページで検索できます）および入学年度の「文学部履修案内」にしたがって履修します。行動科学コース先進科学プログラムの学生は、先進科学センター履修案内もあわせて確認してください。

### ① 学年暦

学年暦は、文学部授業カレンダー（表紙裏参照）のとおり6タームに分かれています。授業は、ターム毎に完結するもの、2ターム連続で行われるもの等がありますので、各授業のシラバスで確認してください。

### ② 授業時間

各時限の開始・終了時刻は以下のとおりです。

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
8:50~10:20	10:30~12:00	12:50~14:20	14:30~16:00	16:10~17:40	17:50~19:20

### ③ 単位の認定

単位は、指定された期間に履修登録（⑦履修登録参照）をおこなった科目について、原則として毎回授業に出席し、かつ一定以上の成績を収めた場合に認定されます。

各時限の授業時間は上表のとおり90分間ですが、予習・復習等の時間を含め2時間の学修をしたと見なされます。

同一科目は1度しか単位認定されません（科目名末尾符号が異なるものは別科目とみなします）。授業科目によっては、2つ以上の科目をセットで受講すること、連続したタームで継続して受講することなどが求められるものがありますので、シラバスで確認してください。



#### ④ 試験

文学部開講科目の試験においては、以下の規則が適用されますので十分留意してください。

- a. 試験の際は、必ず学生証を机の上に置くこと。
- b. 試験開始後30分以上遅刻したものは、原則として受験できない。
- c. 試験開始後30分以上経過しなければ、退出はできない。
- d. 試験中に不正行為、あるいはそれと疑われる行為をしてはならない。不正行為が認められた場合には、学則の定めるところにより懲戒処分の対象とする。

#### ⑤ レポート

授業でレポートを課された場合には、提出方法（千葉大学Moodle、レポートボックス等）を確認してください。

なお、盗用、剽窃等の不正が認められる場合には、懲戒処分の対象となることがあります。

#### ⑥ シラバス

各授業科目のシラバス（概要、目的・目標、授業計画・授業内容、評価方法・基準などの情報）は千葉大学ウェブサイトで確認できます。

千葉大学シラバス <http://www.chiba-u.ac.jp/campus-life/syllabus/index.html>  
(千葉大学トップページ → 在学生バナー → シラバス)

また、千葉大学学生ポータル（⑦履修登録参照）においても閲覧が可能です。

#### ⑦ 履修登録

授業を履修し単位を修得するには、事前の履修登録が必要です。千葉大学学生ポータルより登録してください。ログインに必要なユーザー IDやパスワードについては、ガイダンス時に交付します。詳細な履修登録方法は、別に案内します。

なお、履修登録・修正期間は、本冊子巻頭の学年暦または掲示等で必ず確認してください。

期間を過ぎての履修登録や取消は認められません。各自の責任において十分注意してください。特に、通年科目や複数ターム連続で開講される科目は、年度初めあるいはその科目が最初に始まるタームの履修登録期間においてのみ履修登録・取消が認められますので、登録漏れがないようにしてください。履修登録確定後は、必ず履修登録科目の一覧を印刷して保管してください。

また、学生ポータルでは登録ができない他学部開講の科目等については、担当教員の許可を得たうえで、「履修登録用紙（人社系学務室にて配布します。）」に必要事項を記入し、履修登録期間内に人社系学務室へ提出してください。

集中授業（タームを通してではなく、特定の集中した期間に行われる授業）については、履修登録期間までに開講日程が決まっていないものがあります。その場合の履修登録手続きは、掲示にて通知しませぬ（4. 授業・履修・学生生活等に関わる通知参照）。履修登録を希望する場合には、「履修登録用紙」に記入のうえ、掲示された期間内に人社系学務室に提出してください。

なお、年次ごとに履修できる単位には上限が設けられていますので、Ⅲ－1. 単位上制限を確認してください。

### ⑧ 補 講

台風等により、全学で臨時休講措置がとられた場合には、原則として、当該日の授業の補講は予備日（文学部授業カレンダー（表紙裏）参照）に実施します。その場合、授業の時限・教室は、原則として通常どおりとなります。

なお、授業ごとに補講を実施する場合には、授業担当教員の指示に従ってください。補講が重複した場合には、欠席せざるを得ない授業について公欠に準ずる扱いとします。「補講欠席届」の様式は人社系学務室で配布しますので、必要事項を記入のうえ授業担当教員に提出してください。

## 3. 成績について

### ① 成績評価

成績は、授業科目ごとのシラバスに明示された評価基準に基づき、次のとおり評価されます。

2－③単位の認定もあわせて確認してください。

成績通知表に記載されるのは「評語」のみです。

評語	秀	優	良	可	不可
評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59点以下
単位の認定	○	○	○	○	×

### ② 成績の通知

成績通知の方法および期間については、掲示等にてお知らせします。（4. 授業・履修・学生生活等に関わる通知参照）。

### ③ 成績に関する問い合わせ

通知された成績に疑義がある場合には、当該成績が通知されたターム直後の指定された期間に、問い合わせをすることができます。問い合わせ申請期間については、掲示にてお知らせします。問い合わせ申請書は指定様式がありますので、人社系学務室窓口で受け取ってください。

### ④ GPA (Grade Point Average) について

千葉大学では、学習到達度をはかる指標としてGPAを算出し成績通知表に記載しています。GPAの算出方法は以下のとおりです。

$$(4.0 \times \text{秀の単位数}) + (3.0 \times \text{優の単位数}) + (2.0 \times \text{良の単位数}) + (1.0 \times \text{可の単位数})$$

総履修単位数（不可の科目を含む）

ただし、他大学で修得した単位互換科目、既修得認定科目および卒業要件外の科目はGPAの算出には含まれません。

履修をやめる科目の登録を削除せずにおくと、その科目が「不可」として評価されるためGPAに影響します。履修登録修正期間が終わる前に、必ず科目の削除を行ってください。転コース制度（V-1. 転コース制度参照）、早期卒業制度（V-2. 早期卒業制度参照）、奨学金申請、大学院進学、海外留学等、GPAが学業成績の指標のひとつとして利用される場合があります。

## 4. 授業・履修・学生生活等に関わる通知

### ① 千葉大学Webメールシステム

[https://cuacmsrv.chiba-u.jp/am\\_bin/amlogin](https://cuacmsrv.chiba-u.jp/am_bin/amlogin)

千葉大学Webメールシステムは、千葉大学統合情報センターが提供するウェブメールです。インターネットブラウザで利用できます。このメールシステムを利用するためのメールアドレスは入学時に付与され、文学部では学生証交付時にあわせて通知します。このメールアドレス宛てには大学からの重要なお知らせが配信されますので、確認を怠らないようにしてください。システムの詳細については、統合情報センターのウェブサイトを確認できます。

統合情報センター メールシステム利用案内

[https://www.imit.chiba-u.jp/services/Giga/Mail/oshirase\\_mail.html](https://www.imit.chiba-u.jp/services/Giga/Mail/oshirase_mail.html)

### ② 千葉大学学生ポータル

千葉大学学生ポータルでは、履修登録のほか、シラバス、休講情報、成績等を確認することができます。文学部掲示板（下記③参照）とあわせて定期的に確認してください。

学生ポータルへのログインには「利用者番号」が必要です。利用者番号は教育用端末のログインに使用するものと同じもので、文学部では上記①のメールアドレスとあわせて学生証交付時にお知らせします。

### ③ 文学部掲示板

文学部では、授業や履修に関わる通知（履修登録、教員からのお知らせ、休講、教室変更など）や学生生活等に関する大切な案内（各種手続き案内、インターンシップに関する事など）は、文学部棟1階掲示板にてお知らせしますので、掲示を確認しなかったことにより書類の提出や手続きができなかったなどということがないよう、各自の責任において必ず確認してください。

掲示内容	場 所
教室変更, 集中講義, 資格取得に関する通知等 (壁面) 休講情報 (ホワイトボード)	文学部棟1階 正面入り口ホール
授業, 履修, 成績, 各種ガイダンス, 卒業等に関する通知等	(文学部掲示板) 文学部棟1階 102講義室外廊下
インターンシップ, 奨学金, 授業料, 厚生関係情報等	(文学部・法政経学部共通掲示板) 文学部棟1階103講義室外廊下

## 5. 公欠・臨時休講の取扱い

### ① 授業の公欠について

公欠とは、通学が困難となる事由が発生した場合に、実際に授業等に参加しなくても「出席」したものとみなす取扱いをする欠席をさします。

千葉大学で公欠事由として定めているのは、下表のとおりです。これに該当する事由で実際に授業を欠席する場合には、人社系学務室で検印を受けた「公欠届」を、表の「届の提出時期」までに、授業担当教員に提出する必要があります。「公欠届」の様式は人社系学務室で配布しますので、該当する「公欠事由」に対する「添付書類」を持参してください。

その他の事情によりやむを得ず授業を欠席する必要がある場合には、授業担当教員に相談をしてください。

区分	公欠事由	公欠期間	添付書類	届の提出時期
第一号	忌引き（二親等以内）の場合	一親等（父母等）及び配偶者：連続した7日間以内 二親等（祖父母・兄弟姉妹等）：連続した3日間以内	「会葬礼状」等	出席可能となった後一週間以内
第二号	学校保健安全法施行規則第18条に規定する伝染病 <sup>*</sup> に罹患した場合、または感染したおそれがある場合	診断書等に記入されている出席停止期間（2か月を超えた場合を除く）	以下のいずれか ・医療機関発行の「診断書」又は「治癒証明書」 ・総合安全衛生管理機構発行の証明書等 ・総合安全衛生管理機構の証明印がある学生保健互助会給付金証明書の写し	出席可能となった後一週間以内
第三号	教育実習・介護等体験等のうち当該学生の所属する学部教育委員会等の長が必要と認めた場合	実習等に参加する期間		事前または出席可能となった後一週間以内
第四号	課外活動において、関東甲信越大学体育大会、東日本医学生体育大会等又は全国大会以上の大会に出場する場合	大会に出場する期間	実施要項、パンフレット等、日程や参加者等が確認できるもの	事前または出席可能となった後一週間以内

<sup>\*</sup>学校保健安全法施行規則第18条に規定する伝染病については、千葉大学「学生生活のために」（冊子）または文部科学省ウェブサイト等で確認できます。インフルエンザ、おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）、はしか（麻疹）、風疹、水ぼうそう（水痘）、百日咳などがこれに該当します。

第一種指定伝染病（エボラ出血熱、鳥インフルエンザ等）もしくは第三種指定伝染病（コレラ、赤痢、腸チフス等）に罹患した、またその疑いがあると診断された場合には、千葉大学総合安全衛生管理機構（043-290-2214）に速やかに連絡してください。

## ② 自然災害・交通機関のストライキ等に伴う臨時休講

台風などの荒天や、交通機関のストライキ等により、通学や授業実施が困難と判断される場合には、次のとおり授業を臨時休講とし、大学ウェブサイト、学生ポータル等でもお知らせします。電話での問い合わせは極力控えてください。

- 1) 自然災害・事故及び交通機関のストライキ等に伴い、各キャンパスの最寄駅（西千葉キャンパスの場合は、JR西千葉駅及び京成みどり台駅）を運行する全線の列車が運行停止となった場合
  - ・午前6時までに運行しない場合は、第1及び第2時限の授業を臨時休講とする。
  - ・午前10時までに運行しない場合は、第3、第4及び第5時限の授業を臨時休講とする。
  - ・正午までに運行しない場合は、第6及び第7時限の授業を臨時休講とする。
- 2) 台風等により、気象庁から各キャンパスの所在地域（西千葉キャンパスの場合は千葉市稲毛区を含む地域）に「特別警報（高潮及び波浪を除く）」、「暴風警報」又は「暴風雪警報」（以下「警報」という）が発令された場合
  - ・午前6時までに警報が解除されない場合は、第1及び第2時限の授業を臨時休講とする。
  - ・午前10時までに警報が解除されない場合は、第3、第4及び第5時限の授業を臨時休講とする。
  - ・正午までに警報が解除されない場合は、第6及び第7時限の授業を臨時休講とする。
  - ・授業の開始後、警報が発令された場合は、当日のその後に開始する授業を臨時休講とする。
- 3) 各キャンパスの最寄駅（西千葉キャンパスの場合は、西千葉駅及びみどり台駅）を運行する全線の列車が運行停止とはなっていないが、台風の接近等により運行停止が見込まれる場合、又はその他の事由により通学及び帰宅が困難と判断される場合

各部局の状況等を勘案し、教育担当理事がキャンパスごとに決定する。なお、台風等により、気象状況が時間の経過とともに悪化することが十分予測される場合は、前日までに休講の決定を行うことがある。
- 4) 部局の事情により、上記1)～3)の取扱いにより難しい特別な事情がある場合

当該部局長の判断により取扱いを決定することができる。なお、この場合は、当該措置後、速やかに教育担当理事にその状況を報告する。
- 5) 休講等の措置に係る学生及び教員等への周知方法

千葉大学学生ポータル及びホームページ等を活用し、速やかな周知を図る。
- 6) 教育実習等の場合の取扱い

教育実習、臨床実習、介護等体験実習及びインターンシップ等の場合は、各実習先の指示に従う。
- 7) 自然災害等による甚大な被害により、交通機関の復旧が長期にわたる場合

その状況に即し、学長が適宜決定する。

## Ⅱ 卒業に必要な要件

本学に規定年数以上在学し（1. 在学年数参照）、卒業に必要な単位（2. 卒業に必要な単位参照）を修得し卒業研究を終了したことが認められた者には、学士（文学）の学位を授与します。

<2019（平成31）年度以前の入学生は、入学年度の履修案内により確認してください。>

### 1. 在学年数

卒業には、本学に4年以上（3年次編入学生については2年以上）「在学」することが必要です。「休学」や「停学」の期間は、「在学」期間には含まれません。千葉大学海外派遣留学制度等により学籍状態が「留学」となる場合には、「在学」期間に含まれます。なお、早期卒業制度（V-2参照）を利用する場合は3年以上の「在学」期間が必要です。

### 2. 卒業に必要な単位

（外国人留学生については3. 外国人留学生の卒業に必要な単位を参照）

文学部を卒業するためには、表Ⅱ-1または表Ⅱ-2のとおり「普遍教育科目」、「（文学部）専門教育科目」、「卒業論文」および「自由選択科目」について、それぞれ規定の単位を修得する必要があります。

上記は、あくまで卒業に必要な単位数であり、これを超えて履修することを妨げるものではありません。本学では履修証明（サーティフィケート）プログラム（Ⅶ参照）をはじめ、多様な分野の知識、技能、経験などを修得できる様々な学修機会が用意されていますので、積極的に履修してください。

それぞれの科目区分の履修については、Ⅳ-1. 普遍教育科目、Ⅳ-2. 専門教育科目、Ⅳ-3. 卒業論文、Ⅳ-4. 自由選択科目を参照してください。

また、行動科学コース先進科学プログラムの学生は、先進科学センター履修案内もあわせて確認してください。

(表Ⅱ-1) 一般学生用

科目区分 コース	普遍教育科目									専門教育科目			卒業 論文 文	自 由 選 択	卒業 単 位 数
	国際発展科目群			地域発展 科目群		学術発展科目群			計	共 通 基 礎 科 目	専 門 科 目	計			
	英 語 科 目	初 修 外 国 語 科 目	国 際 科 目	ス ポ ー ツ ・ 健 康 科 目	地 域 科 目	教 養 コ ア 科 目	教 養 展 開 科 目	数 理 ・ デ ィ タ サイ エ ン ス 科 目							
行動科学コース 歴史学コース 日本・ユーラシア 文化コース 国際言語文化学コース	6~10	0~4	2	0~2	2	4	5~9	3	26	32	46	78	8	12	124
	8~12			2~4		12~16									
行動科学コース 先進科学プログラム 人間探求先進クラス	6~10	0~4	2	0~2	2	4	5~9	3	26	32	60	92	8	12	138
	8~12			2~4		12~16									

(表Ⅱ-2) 3年次編入学生用

※2022年度入学者から適用

科目区分 コース	普遍教育科目									専門教育科目			卒業 論文 文	自 由 選 択	卒業 単 位 数
	国際発展科目群			地域発展 科目群		学術発展科目群			計	共 通 基 礎 科 目	専 門 科 目	計			
	英 語 科 目	初 修 外 国 語 科 目	国 際 科 目	ス ポ ー ツ ・ 健 康 科 目	地 域 科 目	教 養 コ ア 科 目	教 養 展 開 科 目	数 理 ・ デ ィ タ サイ エ ン ス 科 目							
行動科学コース 歴史学コース 日本・ユーラシア 文化コース 国際言語文化学コース	6~10	0~4	0~2	0~2	0~2	0~4	5~9	2*~3	26	32	46	78	8	12	124
	8~12			2~4		12~16 (*「情報リテラシー科目」を必ず履修)									

## (重要)

表Ⅱ-1 及び表Ⅱ-2 のとおり、普遍教育科目では、各区分の必要最低単位を修得しただけでは必要な合計単位数を満たすことは出来ません。単位数に幅のある科目区分において調整し、合計単位数が26となるよう履修してください。

### 3. 外国人留学生の卒業に必要な単位

外国人留学生（私費外国人留学生入試により入学した学生）の卒業要件は下表のとおりです。専門教育科目については他の学部生と同様ですので、Ⅱ-2. 卒業に必要な単位もあわせて確認してください。

(表Ⅱ-3) 外国人留學生用

科目区分 コース	普遍教育科目									専門教育科目			卒業論文	自由選択	卒業単位数	
	国際発展科目群				地域発展科目群		学術発展科目群			計	共通基礎科目	専門科目				計
	英語科目	日本語科目	初修外国語科目	国際科目	スポーツ・健康科目	地域科目	教養コア科目	教養展開科目	数理・データサイエンス科目							
行動科学コース 歴史学コース 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化学コース	6~10	0~4	0~4	2	0~2	2	4	5~9	3	26	32	46	78	8	12	124
	8~12				2~4		12~16									

(注意)

#### 1) 普遍教育科目について

- a. 日本語科目を履修する場合は、「日本語6\*\*」「日本語7\*\*」及び「日本語8\*\*」(\*は数字。科目により異なる)の中から各自の日本語能力に応じた科目を2年次までに履修してください。  
詳しくは『Guidance 2020』【13】外国人留學生の履修案内を確認してください。
- b. 英語科目については、英語を母語とする者は英語以外の外国語を履修してください。

(重要)

表Ⅱ-3のとおり、普遍教育科目では、各区分の必要最低単位を修得しただけでは必要な合計単位数を満たすことは出来ません。単位数に幅のある科目区分において調整し、合計単位数が26となるよう履修してください。



## 4. 全員留学について

### ① 留学の必修化

本学部を卒業するためには、在学中に1回以上留学し、当該留学に係る単位を修得（2単位以上）することが必要です。この場合の科目は、本学部で開講している専門教育科目に限らず、普遍教育科目で開講する科目も適用されます。各自の履修計画に応じて、希望するプログラムを選択し履修してください。

### ② 外国人留学生および3年次編入学生

1) 外国人留学生（外国人留学生のための卒業要件適用者）については、当該学生が希望しない場合は海外留学を免除します。

2) 3年次編入学生については、当該学生が希望しない場合は海外留学を免除もしくは代替措置科目に関する単位修得をもって海外留学に替えることができます。

※3年次編入学生に対しての適用は、2022年度以降となります。

### ③ 留学代替措置に関する手続

やむを得ない事情で留学することができない場合は、別途指定する科目の単位を修得することにより、留学に替えることができます。この留学代替措置に関する申請手続、代替措置科目等については、人社系学務室の窓口において確認してください。

### ④ 留学に関する経済的支援措置

学士課程在学中1回の留学に限り、渡航費等を一部本学が支援する予定です。

### ⑤ 留学申請

留学管理システムを利用する予定です。詳細は人社系学務室から掲示等でお知らせします。

### ⑥ 単位認定

留学により修得した単位は、学生からの申請に基づき、審査により認められた場合、下記1)～4)の単位を合わせて60単位まで卒業要件単位として認定されます。

認定された科目の成績は「認定」の評価となり、GPAの算定からは除外されます。また、単位上限の算定にも含まれません。

1) 文学部専門科目「全員留学認定科目」2単位

2) 読み替えが可能な文学部専門科目

3) 文学部専門科目「派遣留学認定科目1～4」

（各2単位。1～4の順に最大8単位まで）

4) 読み替えが可能な普遍教育科目

⑦ 単位認定申請

単位認定の申請にあたっては、留学後、以下の必要書類を人社系学務室窓口へ提出してください。

（ 毎年6月15日までに申請：当該年度前期の単位として認定  
毎年1月15日までに申請：当該年度後期の単位として認定 ）

※上記期限の締切が休日にあたる場合、翌月曜日を申請期限とします。

- 1) 海外留学修得単位認定申請書
- 2) 留学先大学が発行した成績証明書（原本）
- 3) 留学先大学で履修した授業科目のシラバス（授業内容、授業時間・回数等がわかるもの）

審査に時間がかかるので、特に卒業年度の学生は、早めに申請してください。なお、不明な点は必ず事前に人社系学務室に問合せ、申請に不備のないようにしてください。

審査の結果により、単位が認定されない、または、申請と異なる授業科目名で認定されることがあることに留意してください。

### Ⅲ 単位に関すること

<2019（平成31）年度以前の入学生は、入学年度の履修案内を確認してください。>

#### 1. 単位上限制

文学部では学生の自宅学習を含む学習活動を活性化し、同時に厳格な成績評価を実施するため、履修登録できる単位数に以下のとおり上限を設けています。

ただし、3年次編入学試験によって入学した者については、この上限制度によらず履修を認めます。

① 各コースの上限（T1-3：第1ターム～第3ターム、T4-6：第4ターム～第6ターム）

a. 全コース（行動科学コース先進科学プログラムを除く）

1年次		2～4年次	
T1-3	T4-6	T1-3	T4-6
23～25単位	21～23単位	20単位	20単位
(合計46単位まで)			

b. 行動科学コース先進科学プログラム（人間探求先進クラス）

1年次		2年次		3・4年次	
T1-3	T4-6	T1-3	T4-6	T1-3	T4-6
26～30単位	24～28単位	22単位	22単位	20単位	20単位
(合計54単位まで)					

※先進科学センター履修案内の申合わせを確認してください。

② 上限の算定に含まれない科目

次に該当する授業科目は、単位上限の算定には含みません。

a. 資格取得に関する科目

- ・教育職員免許状に関する科目（「教科に関する専門的事項」および「その他（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）」科目は除く）
- ・学芸員に関する科目
- ・司書に関する科目

b. 集中形式により開講される講義、演習および実習科目（必修科目は除く）

c. 外国語検定試験による単位認定、海外派遣留学制度等による単位互換、既修得単位認定等による「認定」科目

③ 上限を超えて履修登録が認められる条件

T1-T3（またはT4-T6）において、以下の条件を満たしている場合には、その直後のT4-T6（またはT1-T3）において原則として6単位まで超過して履修登録することを認めます。

a. 全コース（行動科学コース先進科学プログラムを除く）

- ・登録上限単位数の95%以上の単位を登録し、かつGPAが3.00以上であること

b. 行動科学コース先進科学プログラム（人間探求先進クラス）

- ・履修登録が認められた単位数の上限、またはその上限から1単位減じた単位数の卒業要件科目を履修登録していること
- ・履修登録した卒業要件科目の単位（T1 - T3 においては通年開講科目の単位を除く）をすべて履修し、かつGPAが3.00以上であること

その他特段の事情により上限単位以上の履修を希望する場合には、履修に先立って人社系学務室へ相談してください。

## Ⅳ 科目区分について

<2019（平成31）年度以前の入学生は、入学年度の履修案内を確認してください。>

### 1. 普遍教育科目

本学の学部生は、各学部のコース等において専門分野の知識・経験を深めることとあわせて、それぞれの専門をより広い学問世界の中に位置づける能力を養うために、全学の教員による協力体制のもとで編成される普遍教育科目を履修することになっています。

文学部の学生は、表Ⅱ－1（p.13）から表Ⅱ－3（p.14）のとおり、それぞれの科目区分の必要単位数を満たしたうえで、合計26単位以上修得することが卒業のための要件です。各科目区分の概要は以下のとおりです。詳細については、『Guidance 2020』（普遍教育ガイダンス冊子）を参照してください。

普遍教育科目における「国際科目」、「地域科目」および「数理・データサイエンス科目」の各選択科目にあたる「\*\*科目（展開）」については、文学部の指定した専門教育科目を横断科目として当該科目区分に振り替えることもできます。この振り替えを行うには、4年次に「科目区分変更手続き」が必要です。

上記横断科目として指定する文学部専門教育科目は、掲示等にてお知らせします。

#### ① 国際発展科目群

##### 1) 英語科目

技能別の科目、応用力養成のための科目、習熟度別の科目などが開講されています。1年生対象の科目は、文学部生に割り当てられた曜日・時限（指定クラスブロック）で履修してください。

##### 2) 初修外国語科目

ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、イタリア語、朝鮮語（韓国語）およびロシア語が開講されています。ドイツ語、フランス語、中国語については、文学部生に割り当てられた指定クラスブロックの科目を履修してください。

なお、一部の初修外国語については、検定試験の級位により単位認定を行う制度があります。詳細は、『Guidance 2020』を参照してください。申請期間および方法等については、掲示にてお知らせします。

##### 3) 国際科目

普遍教育科目として開講している国際科目は、必修科目である「国際科目（基礎）」と、選択科目である「国際科目（展開）」から構成されています。「国際科目（基礎）」は、文学部生に割り当てられた曜日・時限（指定クラスブロック）で履修してください。

#### ② 地域発展科目群

##### 1) スポーツ・健康科目

実技科目と講義科目があります。教員免許の取得には、卒業要件単位にかかわらず、2単位が必要です。

## 2) 地域科目

普遍教育科目として開講している地域科目は、必修科目である「地域科目（基礎）」と、選択科目である「地域科目（展開）」から構成されています。「地域科目（基礎）」は、文学部生に割り当てられた曜日・時限（指定クラスブロック）で履修してください。

## ③ 学術発展科目群

### 1) 教養コア科目

複数分野の導入的な知識と学問観を修得するとともに、それを通して学問そのものへの興味・関心を喚起することを目的とした科目で、以下の4群に分けられています。各科目群で開講される科目のうち1科目を選択し、全科目群で1科目ずつ、合計4科目（4単位）の履修が必要です。文学部生に割り当てられた指定クラスブロックの科目を履修してください。

- a. 論理コア（論理・哲学・社会）
- b. 生命コア（生命・心理・発達）
- c. 文化コア（文化・芸術・歴史）
- d. 環境コア（環境・生活・科学）

### 2) 教養展開科目

教養コア科目の履修をとおして喚起された学問への興味・関心を拡大、深化させ、豊かな教養へと結びつける科目です。教員免許、学芸員資格、司書資格などの取得に必要な科目の一部も開設されています。また、国際日本学およびローカル・イノベーション学の対象となっている科目もあります。

### 3) 数理・データサイエンス科目

普遍教育科目として開講している数理・データサイエンス科目は、必修科目である「数理・データサイエンス科目（基礎）」と、選択科目である「数理・データサイエンス科目（展開）」から構成されています。「数理・データサイエンス科目（基礎）」は、全学共通の必修科目「情報リテラシー」（2単位）を履修します。「情報リテラシー」は、文学部生に割り当てられた曜日・時限（指定クラスブロック）で履修してください。

## ④ その他

### 1) 学部開放科目

各学部が開講している専門科目の一部を、学部の壁を越えて提供するもので、文学部生が履修した場合は「教養展開科目」として認定します。ただし、所属コースが開講している科目の場合には「専門教育科目」として認定されます。

### 2) 放送大学の開講科目

放送大学で開設されている授業科目のうち本学の指定した科目を、普遍教育科目として履修することができます。受講には放送大学の規定による手続きと費用が必要です。

### 3) 千葉圏域コンソーシアム（神田外語大学・敬愛大学・城西国際大学）の開講科目

本学は、神田外語大学、敬愛大学、城西国際大学との間で単位互換協定を取り交わしています。各

大学がコンソーシアムに開放している科目については、特別聴講学生として単位を修得し、普遍教育科目等の単位とすることができます。出願期間・方法は大学ごとに異なりますので、普遍教育担当窓口（総合校舎1号館1階）にお問い合わせください。

## 2. 専門教育科目

専門教育科目は、文学部生の学修の中心となるものです。文学部生は、下表のとおり、各コースで定められた専門教育科目、自由選択科目および卒業論文を修得しなければなりません。

(表Ⅳ－1)

コース	区分	専門教育科目			卒業論文	自由選択	
		共通基礎科目	専門科目				計
			講義科目	演習・実習科目			
行動科学コース		32	26	20	78	8	12
行動科学コース 先進科学プログラム (人間探求先進クラス)		32	26	34	92	8	12
歴史学コース		32	46		78	8	12
日本・ユーラシア文化コース		32	46		78	8	12
国際言語文化学コース		32	46 ただし、演習・実習科目を 16単位以上履修すること。		78	8	12

### ① 卒業要件として認められる科目

入学年度の履修案内の「科目一覧」に掲載されている科目区分・科目に従って履修してください。ただし、入学年度以降に新規に科目が設置された場合については、文学部では入学年度に関わりなく、その科目が規定された科目区分の単位として履修が認められます。

### ② 共通基礎科目

千葉大学文学部は他の学部、さらには他大学の文学部と比較しても非常に多彩な授業科目を開設しています。学部教育は特定の専門分野に限らず、幅広く人文科学に関わる基礎的な知識を学ぶ機会でもありと考え、カリキュラムに「共通基礎科目」を設けて卒業要件としています。該当する科目一覧はⅧ－1. 共通基礎科目一覧を参照してください。

共通基礎科目の「人文科学入門」は、全コースにおいて1年次の必修です。また、コースまたは専修により履修年次指定のある（選択）必修科目等が含まれていますので、各コースのガイダンス等で確認

してください。行動科学コース先進科学プログラムの学生は、先進科学センター履修案内もあわせて確認してください。

なお、専修への振り分けを行うコースでは、必修科目の他にも専修により履修を強く推奨する科目がありますので、各コースまたは専修の教員に確認してください。

共通基礎科目は、幅広く人文科学諸分野の基礎的方法論を学ぶ科目、より普遍的な学問的基盤を学ぶ科目、社会性や国際性を養う科目等により構成されています。なかでも、「人文科学の課題」は、特定のテーマのもとに人文科学の先端的な課題を扱うプロジェクト型科目として設定されており、4単位以上の履修を推奨します。

また、地域の新聞社、文化振興団体、官公庁などにおける就業体験（インターンシップ）について単位認定をおこなう「人文学地域インターンシップ」、海外の連携高等教育機関における日本語・日本文化教育の現場において日本文化の位置付けと文化理解に関わる課題を考察する「人文学国際インターンシップ」も、共通基礎科目のひとつです。詳細についてはシラバスを確認してください。

### ③ 専門科目

#### 1) 授業形態等

専門科目は、授業の形態や内容によって、以下の2群に分けられます。

講義科目	専門分野の概説や、専門的な領域についての講義を中心とする科目
演習・実習科目	学生の主体的な参加による資料の分析や討論、調査、実験等を中心とする科目

各コースの専門科目は、Ⅷ-2. 専門科目一覧を参照してください。コースごとに履修年次指定のある必修科目があります。行動科学コースおよび国際言語文化学コースでは、講義科目および演習・実習科目について必要単位数が定められていますので注意してください（表Ⅳ-1 参照）。

なお、一部の専門科目については、複数コースにおいて共通する専門科目となっています。

また、上記とは別に、他学部及び他コースが開講する専門科目について、8単位まで自コースの専門科目として認定します。この認定を受けるには「科目区分変更手続き」が必要です。この手続きは4年次に受け付けます。申請期間および方法等については、掲示等にてお知らせします。

行動科学コース先進科学プログラムの学生は、先進科学センター履修案内もあわせて確認してください。

#### 2) 専門英語

2年次以上の学生は、各コース（専修）が指定する専門英語科目の履修が必須となります。詳細は、人社系学務室から掲示等でお知らせします。



### 3. 卒業論文

文学部では、すべてのコースにおいて、卒業論文が4年次の必修科目です。

卒業論文についても必ず履修登録が必要です。卒業論文は通年科目のため、第1タームの履修登録期間にしか履修登録が認められませんので（I-2. ⑦履修登録参照）、4年次には登録を忘れないようにしてください。コースによっては、卒業論文作成のための導入科目が3年次の必修となっており、この単位を修得しないと卒業論文の単位が修得できませんので注意してください。

なお、早期卒業制度の認定を希望する場合は、V-2. 早期卒業制度をあわせて確認してください。

卒業論文の提出については、以下に留意してください。

- 1) 卒業論文は、1月12日の17時00分までに、1部を人社系学務室窓口へ提出してください。ただし、1月12日が土曜日、日曜日もしくは成人の日（祝日）にあたる場合には、成人の日の翌日（火曜日）17時00分を提出期限とします。また、1月12日が大学入学共通テスト準備のための臨時休業日にあたる場合には、1月15日（月曜日）17時00分を提出期限とします。

提出期限（日・時刻）は厳守してください。期限後に提出があっても受理しませんので、時間に余裕を持って提出してください。

提出期限については掲示でも通知しますので、卒業年度の学生は必ず確認してください。

- 2) 卒業論文には「卒業論文題目届」を1部添えてください。指定様式は人社系学務室窓口で事前に受け取り、記入を済ませておいてください。
- 3) 卒業論文の体裁（綴じ方、表紙に記載する事項など）は、事前に各コースまたは専修に確認してください。
- 4) 9月卒業を希望する者に対しては、別途、卒業論文提出期限を定め、掲示にて周知します。

### 4. 自由選択科目

「自由選択」の区分には、普遍教育科目、専門教育科目を問わず、原則として千葉大学で開講されているすべての科目を算入することができます。なお、「全員留学認定科目」は、「自由選択」の区分に算入されません。

コースごとの履修要件をもとに自動的に「自由選択」の区分に算入されるよう設定されている科目もありますが、普遍教育科目や専門教育科目の各区分における余剰単位、あるいは「その他」の区分として振り分けられる科目（他学部開講科目等）を「自由選択」として算入したい場合には、「科目区分変更手続き」が必要です。この手続きは4年次に受付けます。申請期間および方法等については、掲示にてお知らせします。

### 5. 大学院授業科目の先行履修制度

大学においては、令和2年度より、学部・大学院の円滑な接続を図るべく、学部学生による大学院授業科目の履修を可能とする制度（先行履修制度）を導入しました。

本制度により、学部の卒業年次に在籍し、引き続き本学大学院への進学を希望する学生は、履修要件を満たすことにより、学部在学中に、進学先の研究科・学府にて開講される指定科目及び大学院共通教育科目の指定科目を受講することができ、当該科目の単位を修得した場合は、進学後に、進学先の研究科・学府における単位として認定を受けることができます。

本制度の詳細や指定科目の一覧については、本学ホームページの「教育」のページを参照してください。

千葉大学ホームページ <http://www.chiba-u.ac.jp/education/index.html>

## V 転コース・早期卒業制度

### 1. 転コース制度 <2015（平成27）年度以前の入学生には適用しません。>

文学部では、入学したコースから文学部の他コースへの変更（転コース）ができる制度を設けています。転コースを希望する学生は、7月頃から配付する「文学部転コースに関する要項（1年次学生対象，2年次以上の学生対象）」にて、申請の要件等を確認してください。

### 2. 早期卒業制度 <2014（平成26）年度以前の入学生には適用しません。>

文学部では、平成27年度入学者より、早期卒業制度を導入しています。この制度の適用を申請するためには、所定の期日までに申請書を提出する必要がありますので、希望する場合には人社系学務室へ問い合わせてください。

#### ① 申請にあたっての条件（以下のすべてを満たしていること）

- 1) 2年次終了時まで卒業に必要な単位として84単位以上（先進科学プログラム人間探求先進クラスの学生については98単位以上）を修得していること
- 2) 2年次終了時までの通算GPAが3.00以上であること
- 3) 学習意欲，学習計画が十分明確であり，所属コース長から推薦をえられること

#### ② 早期卒業の認定を受けるための条件（以下のすべてを満たしていること）

- 1) 文学部に3年以上「在学」していること
- 2) 卒業要件単位をすべて修得していること
- 3) 早期卒業認定時までの通算GPAが3.00以上であること
- 4) 早期卒業制度申請者に対して実施される総合学力評価試験等によって，学力が優秀であると認定されること

## Ⅵ コース・ナンバリング・システム， カリキュラム・ツリーおよびカリキュラム・マップ

千葉大学では、学習の段階や順序、授業科目間のつながり、カリキュラムの体系性などを可視化する試みとして、以下のとおりコース・ナンバリング・システム、カリキュラム・ツリーおよびカリキュラム・マップを提供しています。

### 1. コース・ナンバリング・システム

コース・ナンバリング・システム（以下、ナンバリング）は、千葉大学が提供する授業科目を、学部やコース等を示す文字コード2桁と、授業科目の水準等を示す数字3桁を組み合わせで識別するものです。

文学部設置科目のナンバリングは、原則として以下のとおり決められています。

(授業科目名)	(ナンバリング)	
例：「人文科学入門Ⅰa」	<u>L</u> <u>X</u> <u>1</u> <u>0</u> <u>0</u>	⇒ <u>文学部開講の</u> 、 <u>共通基礎科目</u> で、 <u>入門レベル</u> の科目
	① ② ③	① ② ③

- ① 科目を開講する学部を表すコードです。Lは文学部を示します。
- ② 科目を開講するコース等を表すコードです。文学部の科目については、原則として次のとおり示しています。

X：共通基礎科目    B：行動科学コース    H：歴史学コース  
N：日本・ユーラシア文化コース    I：国際言語文化学コース  
Y：図書館司書科目

- ③ 科目の水準を表すコードです。文学部では原則として、以下の基準により示しています。

100番台：入門、導入レベルの科目  
200番台：発展、応用的内容を扱う科目  
300番台：実践的、専門的に高度な内容を扱う専門科目  
400番台：学士課程で学修する最終段階レベルの科目

それぞれの授業科目のナンバリングは、シラバスに記載されています。また、Ⅷ 文学部人文学科設置科目一覧において確認できます。

### 2. カリキュラム・ツリーおよびカリキュラム・マップ

カリキュラム・ツリーおよびカリキュラム・マップは、各コースまたは専修におけるカリキュラムの年次進行や授業科目間のつながりなどの体系性を、ナンバリングの水準コード（1. コース・ナンバリング・システム参照）を利用して表した履修系統図です。大学ウェブサイト、文学部掲示板等で確認ができます。

## Ⅶ 副専攻・サーティフィケートプログラム

千葉大学および文学部では、個々の関心に応じた専門性を深めるとともに、幅広い教養を身に付け、地球規模のグローバルな課題と地域社会に密着したローカルな課題の双方の解決に取り組んでいける人材の養成を目指しており、そのための多様な学修・経験の機会を提供しています。

特に以下のプログラムについては、規程の単位を修得することで修了証書または履修証明書が交付されます。卒業要件となる普遍教育科目や専門教育科目としても重複して認定できる科目も多くありますので、積極的に履修してください。

### 1. アジア・ユーラシアプログラム

平成28年度より設置された、文学部におけるコース横断型の副専攻です。

文学部における研究の強みの一つに、中国・モンゴル・ロシアなど、東アジア・ユーラシア地域研究が挙げられます。一般的な「国際性」知識の獲得のみならず、アジア・ユーラシア地域に焦点化した「国際性」の獲得を目的とするプログラムです。

(プログラム修了により交付されるもの)

アジア・ユーラシアプログラム履修証明

(修了要件)

アジア・ユーラシアプログラム科目として指定されている以下の科目の中から18単位。ただし、共通基礎科目、ならびに他コース開講科目を合計8単位以上含むこと。

アジア・ユーラシアプログラム科目

<共通基礎科目>

日本史基礎、アジア史基礎、国際交流論、中国文学論、中国語応用、ユーラシア人類学基礎、日本・ユーラシア文化論基礎、アイヌ語、ロシア語、ロシア文化論、人文科学の課題：世界を知る、人文科学の課題：地域を知る、人文学国際インターンシップ

<専門科目>

東洋哲学概説、東洋哲学講読、家族社会学、地域社会学、生態人類学、日本美術史、東アジア地域史、東アジア近代史、東南アジア地域史、イスラーム地域史、日本思想論、古代文化論、中世文化論、近世文化論、近代文学論、アイヌ文化論、東北アジア文化論、内陸アジア文化論、ユーラシア言語論、ユーラシア文化論、ユーラシア言語類型論、ユーラシア口承文芸論、ロシア語学概説、ロシア語会話、多言語多文化接触論、イメージ文化論、比較宗教思想論

## 2. 国際日本学

<https://skipwise.chiba-u.jp/>

「国際日本学」は、主に学部の普遍教育科目および専門教育科目を横断して構成された全学共通教育プログラムで、所定の取得要件に応じて卒業・修了時まで必要単位数を修得すると、千葉大学において「グローバル人材として活躍するための基礎知識を得たこと」を証明する修了証書が授与されます。

詳細は冊子「国際日本学」または上記ウェブサイトで確認してください。

## 3. ローカル・イノベーション学

<https://cocp.chiba-u.jp/education/index.html>

「ローカル・イノベーション学」は、普遍教育科目と学部の専門教育科目を横断する全学共通教育プログラムで、所定の取得要件に応じて単位を修得した学生に修了証書または履修証明書を発行します。

詳細は冊子「ローカル・イノベーション学手引き」または上記ウェブサイトで確認してください。

## 4. 数理・データサイエンス教育プログラム

「数理・データサイエンス教育プログラム」は、普遍教育科目、共通専門基礎科目と学部の専門教育科目を横断する全学副専攻プログラムで、所定の取得要件に応じて単位を修得した学生に修了証書または履修証明書を発行します。

詳細は冊子「数理・データサイエンス教育プログラム手引き」で確認してください。

## Ⅷ 文学部人文学科設置科目一覧

次ページ以降は、文学部人文学科において設置されている科目一覧です。すべての科目が毎年開講されるとは限りません。各授業の内容等については、開講年度のウェブシラバスを確認してください。

### 1. 共通基礎科目 (p. 30 ~ p. 32)

### 2. 専門科目

- ① 行動科学コース (p. 33 ~ p. 38)
- ② 歴史学コース (p. 39 ~ p. 42)
- ③ 日本・ユーラシア文化コース (p. 43 ~ p. 46)
- ④ 国際言語文化学コース (p. 47 ~ p. 51)

### 3. 文学部が開講する司書科目 (p. 52)

1. 共通基礎科目 (平成27年度以前入学者：読み替え対応科目については、平成31年度履修案内を参照してください。なお、科目区分については、入学年度履修案内の「他学科指定文学部共通科目一覧」も参照してください。)

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LX100	人文科学入門Ⅰ a (全コース必修)	1	1	※H28年度入学者の読み替え対応科目： 人文科学入門 a
LX100	人文科学入門Ⅰ b (全コース必修)	1	1	※H28年度入学者の読み替え対応科目： 人文科学入門 a
LX100	人文科学入門Ⅱ a (全コース必修)	1	1	※H28年度入学者の読み替え対応科目： 人文科学入門 b
LX100	人文科学入門Ⅱ b (全コース必修)	1	1	※H28年度入学者の読み替え対応科目： 人文科学入門 b
LX161	哲学基礎	1・2	2	
LX162	認知情報科学基礎	1・2	2	
LX163	心理学基礎	1・2	2	
LX164	社会学基礎	1・2	2	
LX165	文化人類学基礎	1・2	2	
LX170	日本史基礎 a	1・2	2	
LX170	日本史基礎 b	1・2	2	
LX171	世界史基礎 a	1・2	2	
LX171	世界史基礎 b	1・2	2	
LX175	文化資料論基礎 a	1・2	2	
LX175	文化資料論基礎 b	1・2	2	
LX176	文化資料論基礎 c	1・2	2	
LX176	文化資料論基礎 d	1・2	2	
LX177	文化資料論基礎 e	1・2	2	
LX275	文化資料論基礎演習 a	1・2	2	
LX276	文化資料論基礎演習 b	1・2	2	
LX276	文化資料論基礎演習 c	1・2	2	
LX271	史科学基礎演習 a	1・2	2	
LX271	史科学基礎演習 b	1・2	2	
LX272	史科学基礎演習 c	1・2	2	
LX274	史科学基礎演習 d	1・2	2	
LX273	史科学基礎演習 e	1・2	2	
LX277	考古学基礎実習 a	1	1	
LX277	考古学基礎実習 b	1	1	
LX278	文化財学基礎実習 a	1	1	
LX278	文化財学基礎実習 b	1	1	
LX172	アジア史基礎 a	1・2	2	
LX172	アジア史基礎 b	1・2	2	
LX173	アジア史基礎 c	1・2	2	
LX174	ヨーロッパ・アメリカ史基礎 a	1・2	2	
LX174	ヨーロッパ・アメリカ史基礎 b	1・2	2	
LX180	日本・ユーラシア文化論基礎 a	1・2	2	
LX180	日本・ユーラシア文化論基礎 b	1・2	2	
LX181	言語学基礎 a	1・2	2	
LX181	言語学基礎 b	1・2	2	
LX182	日本語学基礎 a	1・2	2	
LX182	日本語学基礎 b	1・2	2	
LX183	ユーラシア人類学基礎	1・2	2	
LX190	英語圏文化論基礎 a	1・2	2	
LX190	英語圏文化論基礎 b	1・2	2	
LX191	比較文化論基礎 a	1・2	2	
LX191	比較文化論基礎 b	1・2	2	
LX192	英語学概説 a	1・2	2	
LX192	英語学概説 b	1・2	2	



※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目※
LX193	国際交流論 a	1・2	2	
LX193	国際交流論 b	1・2	2	
LX193	国際交流論 c	1・2	2	
LX193	国際交流論 d	1・2	2	
LX107	人文科学の課題：世界を知る a1	1・2	1	人文科学の課題：世界を知る a
LX107	人文科学の課題：世界を知る a2	1・2	1	
LX107	人文科学の課題：世界を知る b1	1・2	1	人文科学の課題：世界を知る b
LX107	人文科学の課題：世界を知る b2	1・2	1	
LX131	ラテン語入門 a	1・2・3・4	2	
LX131	ラテン語入門 b	1・2・3・4	2	
LX131	ラテン語入門 c	1・2・3・4	2	
LX131	ラテン語入門 d	1・2・3・4	2	
LX135	古典ギリシア語入門 a	1・2・3・4	2	
LX135	古典ギリシア語入門 b	1・2・3・4	2	
LX135	古典ギリシア語入門 c	1・2・3・4	2	
LX135	古典ギリシア語入門 d	1・2・3・4	2	
LX141	サンスクリット語入門 a	1・2・3・4	2	
LX141	サンスクリット語入門 b	1・2・3・4	2	
LX141	サンスクリット語入門 c	1・2・3・4	2	
LX141	サンスクリット語入門 d	1・2・3・4	2	
LX145	アイヌ語 a	1・2・3・4	2	
LX145	アイヌ語 b	1・2・3・4	2	
LX240	中国語応用 a	1・2・3・4	2	
LX240	中国語応用 b	1・2・3・4	2	
LX147	ドイツ語 a	1・2・3・4	2	
LX147	ドイツ語 b	1・2・3・4	2	
LX247	ドイツ語 c	1・2・3・4	2	
LX247	ドイツ語 d	1・2・3・4	2	
LX151	フランス語 a	1・2・3・4	2	
LX151	フランス語 b	1・2・3・4	2	
LX151	フランス語 c	1・2・3・4	2	
LX151	フランス語 d	1・2・3・4	2	
LX153	ロシア語 a	1・2・3・4	2	
LX153	ロシア語 b	1・2・3・4	2	
LX253	ロシア語 c	1・2・3・4	2	
LX253	ロシア語 d	1・2・3・4	2	
LX155	スペイン語 a	1・2・3・4	2	
LX155	スペイン語 b	1・2・3・4	2	
LX157	英会話 a	1・2・3・4	2	
LX157	英会話 b	1・2・3・4	2	
LX159	英作文 a	1・2・3・4	2	
LX159	英作文 b	1・2・3・4	2	
LX118	中国文学論 a	1・2・3・4	2	
LX118	中国文学論 b	1・2・3・4	2	
LX290	アメリカ文化論 a	1・2・3・4	2	
LX290	アメリカ文化論 b	1・2・3・4	2	
LX291	フランス文化論 a	1・2・3・4	2	
LX291	フランス文化論 b	1・2・3・4	2	
LX292	ドイツ語圏文化論 a	1・2・3・4	2	
LX292	ドイツ語圏文化論 b	1・2・3・4	2	
LX293	ロシア文化論 a	1・2・3・4	2	
LX293	ロシア文化論 b	1・2・3・4	2	
LX223	人文学国際インターンシップ a	1・2・3・4	2	
LX223	人文学国際インターンシップ b	1・2・3・4	2	
LX213	人文学国際フィールドワーク a	1・2・3・4	2	
LX213	人文学国際フィールドワーク b	1・2・3・4	2	
LX127	現代社会で働くこと a	1・2	2	

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目※
LX127	現代社会で働くこと b	1・2	2	
LX108	人文科学の課題：地域を知る a 1	1・2	1	人文科学の課題：地域を知る a
LX108	人文科学の課題：地域を知る a 2	1・2	1	
LX108	人文科学の課題：地域を知る b 1	1・2	1	人文科学の課題：地域を知る b
LX108	人文科学の課題：地域を知る b 2	1・2	1	
LX108	人文科学の課題：地域を知る c 1	1・2	1	人文科学の課題：地域を知る c
LX108	人文科学の課題：地域を知る c 2	1・2	1	
LX201	博物館学 a	2・3・4	2	
LX202	博物館学 b	2・3・4	2	
LX205	大学図書館論	2・3・4	2	
LX206	電子図書館論	2・3・4	2	
LX113	地誌 a	1・2・3・4	2	
LX113	地誌 b	1・2・3・4	2	
LX114	自然地理学 a	1・2・3・4	2	
LX114	自然地理学 b	1・2・3・4	2	
LX116	人文地理学 a	1・2・3・4	2	
LX116	人文地理学 b	1・2・3・4	2	
LX221	人文学地域インターンシップ a	1・2・3・4	2	
LX221	人文学地域インターンシップ b	1・2・3・4	2	
LX109	人文科学の課題：先端研究の成果を知る a 1	1・2	1	人文科学の課題：先端研究の成果を知る a
LX109	人文科学の課題：先端研究の成果を知る a 2	1・2	1	
LX109	人文科学の課題：先端研究の成果を知る b 1	1・2	1	人文科学の課題：先端研究の成果を知る b
LX109	人文科学の課題：先端研究の成果を知る b 2	1・2	1	
LX109	人文科学の課題：先端研究の成果を知る c 1	1・2	1	人文科学の課題：先端研究の成果を知る c
LX109	人文科学の課題：先端研究の成果を知る c 2	1・2	1	
LX109	人文科学の課題：先端研究の成果を知る d 1	1・2	1	人文科学の課題：先端研究の成果を知る d
LX109	人文科学の課題：先端研究の成果を知る d 2	1・2	1	
LX120	応用倫理学の基礎	1・2	2	
LX121	科学技術倫理学	1・2・3・4	2	
LX122	情報倫理学	1・2・3・4	2	
LX123	生命倫理学	1・2・3・4	2	
LX124	環境倫理学	1・2・3・4	2	
LX125	経済倫理学	1・2・3・4	2	
LX126	ジェンダー倫理学	1・2・3・4	2	
LX110	美学基礎 a	1・2	2	
LX110	美学基礎 b	1・2	2	
LX112	精神医学 a	1・2	2	
LX112	精神医学 b	1・2	2	
LX194	言語コミュニケーション論 a	1・2	2	
LX194	言語コミュニケーション論 b	1・2	2	
LX195	比較文明論 a	1・2	2	
LX195	比較文明論 b	1・2	2	
LX280	日本文学基礎講読 a	1・2	2	
LX280	日本文学基礎講読 b	1・2	2	
LX186	日本文学史 a	1・2・3・4	2	
LX186	日本文学史 b	1・2・3・4	2	
LX188	日本文学史 c	1・2・3・4	2	
LX188	日本文学史 d	1・2・3・4	2	
LX128	障害者のリアルに迫る	1・2・3・4	1	なし

## 2. 専門科目

### ① 行動科学コース

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LB301	講 義 科 目	論理学の哲学 a	2・3・4	2	
LB301		論理学の哲学 b	2・3・4	2	
LB302		価値論 a	2・3・4	2	
LB302		価値論 b	2・3・4	2	
LB303		科学基礎論 a	2・3・4	2	
LB303		科学基礎論 b	2・3・4	2	
LB304		技術論 a	2・3・4	2	
LB304		技術論 b	2・3・4	2	
LB305		科学史 a	2・3・4	2	
LB305		科学史 b	2・3・4	2	
LB306		東洋哲学概説 a	2・3・4	2	
LB306		東洋哲学概説 b	2・3・4	2	
LB307		西洋古代中世哲学 a	2・3・4	2	
LB307		西洋古代中世哲学 b	2・3・4	2	
LB307		西洋古代中世哲学 c	2・3・4	2	
LB307		西洋古代中世哲学 d	2・3・4	2	
LB308		西洋近世近代哲学 a	2・3・4	2	
LB308		西洋近世近代哲学 b	2・3・4	2	
LB308		西洋近世近代哲学 c	2・3・4	2	
LB308		西洋近世近代哲学 d	2・3・4	2	
LB309		現代哲学 a	2・3・4	2	
LB309		現代哲学 b	2・3・4	2	
LB309		現代哲学 c	2・3・4	2	
LB309		現代哲学 d	2・3・4	2	
LB310		倫理想史 a	2・3・4	2	
LB310		倫理想史 b	2・3・4	2	
LB310		倫理想史 c	2・3・4	2	
LB310		倫理想史 d	2・3・4	2	
LB311		現代哲学講読 a	2・3・4	2	
LB311		現代哲学講読 b	2・3・4	2	
LB311		現代哲学講読 c	2・3・4	2	
LB311		現代哲学講読 d	2・3・4	2	
LB201	知識論講読 a	2・3・4	2		
LB201	知識論講読 b	2・3・4	2		
LB201	知識論講読 c	2・3・4	2		
LB202	行為論講読 a	2・3・4	2		
LB202	行為論講読 b	2・3・4	2		
LB202	行為論講読 c	2・3・4	2		
LB203	文化論講読 a	2・3・4	2		
LB203	文化論講読 b	2・3・4	2		
LB203	文化論講読 c	2・3・4	2		
LB312	東洋哲学講読 a	2・3・4	2		
LB312	東洋哲学講読 b	2・3・4	2		
LB312	東洋哲学講読 c	2・3・4	2		
LB312	東洋哲学講読 d	2・3・4	2		
LB210	記号論理学	2・3・4	2		

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LB220	講 義 科 目	認知行動基礎論 a	2・3・4	2	
LB220		認知行動基礎論 b	2・3・4	2	
LB229		データ解析基礎論 a 1	2・3・4	1	データ解析基礎論 a
LB229		データ解析基礎論 a 2	2・3・4	1	
LB229		データ解析基礎論 b 1	2・3・4	1	データ解析基礎論 b
LB229		データ解析基礎論 b 2	2・3・4	1	
LB222		比較認知論 a	2・3・4	2	
LB222		比較認知論 b	2・3・4	2	
LB223		言語情報処理論 a	2・3・4	2	
LB223		言語情報処理論 b	2・3・4	2	
LB224		知的情報処理論 a	2・3・4	2	
LB224		知的情報処理論 b	2・3・4	2	
LB224		知的情報処理論 c	2・3・4	2	
LB226		意志決定論	2・3・4	2	意志決定論 a, b
LB227		心理言語学	2・3・4	2	心理言語学 a, b
LB228		動物心理学	2・3・4	2	動物心理学 a, b
LB342		心理学研究法 a	2・3・4	2	
LB343		心理学研究法 b	2・3・4	2	
LB244		知覚心理学 a	2・3・4	2	
LB245		知覚心理学 b	2・3・4	2	
LB246		認知心理学 a	2・3・4	2	
LB247		認知心理学 b	2・3・4	2	
LB250		人格心理学 a	2・3・4	2	
LB251		人格心理学 b	2・3・4	2	
LB252		社会心理学 a	2・3・4	2	
LB253		社会心理学 b	2・3・4	2	
LB255		発達心理学	2・3・4	2	
LB256		臨床心理学	2・3・4	2	
LB254		視覚認知論	2・3・4	2	
LB248		高次認知論 a	2・3・4	2	
LB249		高次認知論 b	2・3・4	2	
LB257		対人行動論	2・3・4	2	
教育学部 開講科目	子どもの心を理解する	3・4	2		
	学級での子どもと集団の関わり	3・4	2		
	学習過程の心理学	3・4	2		
国際教養学部 開講科目	医療と文化	3・4	1	なし	
	移動とアイデンティティ	3・4	1	なし	
LB260	社会学概説 a	2・3・4	2		
LB260	社会学概説 b	2・3・4	2		
LB261	理論社会学 a	2・3・4	2		
LB261	理論社会学 b	2・3・4	2		
LB263	家族社会学 a	2・3・4	2		
LB263	家族社会学 b	2・3・4	2		
LB266	産業社会学 a	2・3・4	2		
LB266	産業社会学 b	2・3・4	2		
LB267	地域社会学 a	2・3・4	2		
LB267	地域社会学 b	2・3・4	2		
LB271	メディア社会学 a	2・3・4	2		
LB271	メディア社会学 b	2・3・4	2		
LB264	ジェンダーの社会学 a	2・3・4	2		
LB264	ジェンダーの社会学 b	2・3・4	2		

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LB272	講 義 科 目	社会問題の社会学 a	2・3・4	2	
LB272		社会問題の社会学 b	2・3・4	2	
LB277		生活史の社会学 a	2・3・4	2	
LB277		生活史の社会学 b	2・3・4	2	
LB273		応用社会学 a	2・3・4	2	
LB273		応用社会学 b	2・3・4	2	
LB265		医療と福祉の社会学 a	2・3・4	2	
LB265		医療と福祉の社会学 b	2・3・4	2	
LB280		文化人類学概説 a	2・3・4	2	
LB280		文化人類学概説 b	2・3・4	2	
LB281		生物人類学概説 a	2・3・4	2	
LB281		生物人類学概説 b	2・3・4	2	
LB282		地域文化論 a	2・3・4	2	
LB282		地域文化論 b	2・3・4	2	
LB380		民族誌 a	2・3・4	2	
LB380		民族誌 b	2・3・4	2	
LB283		文化変容論	2・3・4	2	
LB284		開発人類学	2・3・4	2	
LB285		医療人類学 a	2・3・4	2	
LB285		医療人類学 b	2・3・4	2	
LB286		宗教人類学	2・3・4	2	
LB287		生態人類学 a	2・3・4	2	
LB287		生態人類学 b	2・3・4	2	
LB288		政治人類学	2・3・4	2	
LB289		経済人類学	2・3・4	2	
LB290		ジェンダーの人類学 a	2・3・4	2	
LB290		ジェンダーの人類学 b	2・3・4	2	
LB291		映像人類学	2・3・4	2	
LB292	芸能人類学	2・3・4	2		
LN226	ユーラシア文化論 a	2・3・4	2		
LN226	ユーラシア文化論 b	2・3・4	2		
LN226	ユーラシア文化論 c	2・3・4	2		
LN226	ユーラシア文化論 d	2・3・4	2		
LN225	内陸アジア文化論 a	2・3・4	2		
LN225	内陸アジア文化論 b	2・3・4	2		
LN225	内陸アジア文化論 c	2・3・4	2		
LN225	内陸アジア文化論 d	2・3・4	2		
		派遣留学認定科目 1	2・3・4	2	
		派遣留学認定科目 2	2・3・4	2	
		派遣留学認定科目 3	2・3・4	2	
		派遣留学認定科目 4	2・3・4	2	
LB204	演習・実習科目	哲学基礎演習（読解） a	2	2	
LB204		哲学基礎演習（読解） b	2	2	
LB205		哲学基礎演習（作文） a	2	2	
LB205		哲学基礎演習（作文） b	2	2	
LB313		古代中世哲学演習 a	2・3・4	2	
LB313		古代中世哲学演習 b	2・3・4	2	
LB313		古代中世哲学演習 c	2・3・4	2	
LB313		古代中世哲学演習 d	2・3・4	2	
LB314		近世近代哲学演習 a	2・3・4	2	

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*	
LB314	演習	近世近代哲学演習 b	2・3・4	2		
LB314		近世近代哲学演習 c	2・3・4	2		
LB314		近世近代哲学演習 d	2・3・4	2		
LB315		現代哲学演習 a	2・3・4	2		
LB315		現代哲学演習 b	2・3・4	2		
LB315		現代哲学演習 c	2・3・4	2		
LB315		現代哲学演習 d	2・3・4	2		
LB316		倫理学演習 a	2・3・4	2		
LB316		倫理学演習 b	2・3・4	2		
LB316		倫理学演習 c	2・3・4	2		
LB316		倫理学演習 d	2・3・4	2		
LB317		科学基礎論演習 a	2・3・4	2		
LB317		科学基礎論演習 b	2・3・4	2		
LB317		科学基礎論演習 c	2・3・4	2		
LB317		科学基礎論演習 d	2・3・4	2		
LB318		科学史演習 a	2・3・4	2		
LB318		科学史演習 b	2・3・4	2		
LB318		科学史演習 c	2・3・4	2		
LB318		科学史演習 d	2・3・4	2		
LB319		東洋哲学演習 a	2・3・4	2		
LB319		東洋哲学演習 b	2・3・4	2		
LB319		東洋哲学演習 c	2・3・4	2		
LB319		東洋哲学演習 d	2・3・4	2		
LB239		実習	認知情報科学基礎演習 I a	2	1	※ H28年度入学者の読み替え対応科目： 認知情報科学基礎演習 a
LB239			認知情報科学基礎演習 I b	2	1	
LB239			認知情報科学基礎演習 II a	2	1	※ H28年度入学者の読み替え対応科目： 認知情報科学基礎演習 b
LB239			認知情報科学基礎演習 II b	2	1	
LB320		演習	比較認知行動論演習 a	3・4	2	
LB320			比較認知行動論演習 b	3・4	2	
LB322		多様性認知論演習	多様性認知論演習 a	3・4	2	
LB322			多様性認知論演習 b	3・4	2	
LB323		言語認知情報学演習	言語認知情報学演習 a	3・4	2	
LB323			言語認知情報学演習 b	3・4	2	
LB325		目	認知情報解析学演習 a 1	3・4	1	認知情報解析学演習 a
LB325	認知情報解析学演習 a 2		3・4	1		
LB325	認知情報解析学演習 b 1		3・4	1	認知情報解析学演習 b	
LB325	認知情報解析学演習 b 2		3・4	1		
LB324	知識情報科学演習 a	3・4	2			
LB324	知識情報科学演習 b	3・4	2			
LB238	認知情報科学基礎実習 a	2	2			
LB238	認知情報科学基礎実習 b	2	2			
LB338	認知情報科学発展実習 a	3	2			
LB338	認知情報科学発展実習 b	3	2			
LB438	認知情報科学特別実習 a	4	2			
LB438	認知情報科学特別実習 b	4	2			
LB240	心理学初級実験 a	2	2			
LB241	心理学初級実験 b	2	2			
LB340	心理学中級実験 a	3	2			
LB341	心理学中級実験 b	3	2			
LB440	心理学上級実験 a	4	2			

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*	
LB441	演習	心理学上級実験 b	4	2		
LB242		心理学基礎演習 a	2	2		
LB243		心理学基礎演習 b	2	2		
LB344		知覚心理学演習 a	3・4	2		
LB444		知覚心理学演習 b	3・4	2		
LB345		知覚心理学演習 c	3・4	2		
LB445		知覚心理学演習 d	3・4	2		
LB346		認知心理学演習 a	3・4	2		
LB446		認知心理学演習 b	3・4	2		
LB347		認知心理学演習 c	3・4	2		
LB447		認知心理学演習 d	3・4	2		
LB350		人格・発達心理学演習 a	3・4	2		
LB450		人格・発達心理学演習 b	3・4	2		
LB351		人格・発達心理学演習 c	3・4	2		
LB451		人格・発達心理学演習 d	3・4	2		
LB352		社会心理学演習 a	3・4	2		
LB452		社会心理学演習 b	3・4	2		
LB353		社会心理学演習 c	3・4	2		
LB453		社会心理学演習 d	3・4	2		
LB348		高次認知論演習 a	3・4	2		
LB448		高次認知論演習 b	3・4	2		
LB349		高次認知論演習 c	3・4	2		
LB449		高次認知論演習 d	3・4	2		
LB276		実習	社会調査概説 a	2・3・4	2	
LB276			社会調査概説 b	2	2	
LB376			社会調査実習 a	3	1	
LB376			社会調査実習 b	3	1	
LB376			社会調査実習 c	3	1	
LB376			社会調査実習 d	3	1	
LB279		科目	社会学研究法 a	2	2	
LB279			社会学研究法 b	2	2	
LB379			社会学演習 a	3	2	
LB379			社会学演習 b	3	2	
LB378	社会学原書講読 a		3	2		
LB378	社会学原書講読 b		3	2		
LB377	社会学データ分析演習 a		3	2		
LB293	文化人類学調査概説 a		2	2		
LB293	文化人類学調査概説 b		2	2		
LB383	文化人類学調査実習 a		3	1		
LB383	文化人類学調査実習 b	3	1			
LB383	文化人類学調査実習 c	3	1			
LB383	文化人類学調査実習 d	3	1			
LB294	文化人類学研究法 a	2	2			
LB294	文化人類学研究法 b	2	2			
LB384	文化人類学演習 a	3	2			
LB384	文化人類学演習 b	3	2			
LB295	生物人類学演習 a	2・3・4	2			
LB295	生物人類学演習 b	2・3・4	2			
LB386	文化人類学原書講読 a	2・3・4	2			
LB386	文化人類学原書講読 b	2・3・4	2			

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目※
LX460	実習科目 演習	卒業論文特別演習 a (必修)	4	2	
LX460		卒業論文特別演習 b (必修)	4	2	
LX480		卒業論文 (必修)	4	8	



## ② 歴史学コース

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LH201	講義科目	史学方法論 a (必修)	2	2	
LH201		史学方法論 b (必修)	2	2	
LH202		文書館学 a	2・3・4	2	
LH202		文書館学 b	2・3・4	2	
LH210		現代史 a	2・3・4	2	
LH210		現代史 b	2・3・4	2	
LH211		古代中世社会論 a	2・3・4	2	
LH211		古代中世社会論 b	2・3・4	2	
LH212		社会文化史 a	2・3・4	2	
LH212		社会文化史 b	2・3・4	2	
LH214		歴史社会学 a	2・3・4	2	
LH214		歴史社会学 b	2・3・4	2	
LH215		国際社会史 a	2・3・4	2	
LH215		国際社会史 b	2・3・4	2	
LH216		比較社会史 a	2・3・4	2	
LH216		比較社会史 b	2・3・4	2	
LH217		宗教文化史 a	2・3・4	2	
LH217		宗教文化史 b	2・3・4	2	
LH217		宗教文化史 c	2・3・4	2	
LH218		歴史資料論 a	2・3・4	2	
LH218		歴史資料論 b	2・3・4	2	
LH220		考古学 a	2・3・4	2	
LH220		考古学 b	2・3・4	2	
LH221		地域考古学	2・3・4	2	
LH222		比較考古学	2・3・4	2	
LH223		先史考古学	2・3・4	2	
LH224		歴史考古学	2・3・4	2	
LH230		美術史 a	2・3・4	2	
LH230		美術史 b	2・3・4	2	
LH231		日本美術史	2・3・4	2	
LH232		ヨーロッパ美術史	2・3・4	2	
LH233		図像解釈学	2・3・4	2	
LH234		表象文化史	2・3・4	2	
LH250	日本史 a	2・3・4	2		
LH250	日本史 b	2・3・4	2		
LH250	日本史 c	2・3・4	2		
LH250	日本史 d	2・3・4	2		
LH250	日本史 e	2・3・4	2		
LH260	東アジア地域史 a	2・3・4	2		
LH260	東アジア地域史 b	2・3・4	2		
LH261	東アジア近代史 a	2・3・4	2		
LH261	東アジア近代史 b	2・3・4	2		
LH260	東南アジア地域史 a	2・3・4	2		
LH260	東南アジア地域史 b	2・3・4	2		
LH260	東南アジア近世史論	2・3・4	2		
LH270	イスラーム地域史 a	2・3・4	2		
LH270	イスラーム地域史 b	2・3・4	2		
LH271	中東・アフリカ地域史 a	2・3・4	2		
LH271	中東・アフリカ地域史 b	2・3・4	2		

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*	
LH272	講義	アジア・アフリカ植民地史論 a	2・3・4	2		
LH272		アジア・アフリカ植民地史論 b	2・3・4	2		
LH280		ヨーロッパ地域史 a	2・3・4	2		
LH280		ヨーロッパ地域史 b	2・3・4	2		
LH281		ヨーロッパ古代社会論 a	2・3・4	2		
LH281		ヨーロッパ古代社会論 b	2・3・4	2		
LH282		ヨーロッパ近現代社会論 a	2・3・4	2		
LH282		ヨーロッパ近現代社会論 b	2・3・4	2		
LH283		環大西洋移動交流史 a	2・3・4	2		
LH284		環大西洋移動交流史 b	2・3・4	2		
LH285		北アメリカ地域史	2・3・4	2		
LB263		家族社会学 a	2・3・4	2		
LB263		家族社会学 b	2・3・4	2		
LN202		日本思想論 a	2・3・4	2		
LN202		日本思想論 b	2・3・4	2		
LI256		イメージ文化論 a	2・3・4	2		
LI256		イメージ文化論 b	2・3・4	2		
教育学部 開講科目		目	地域文化形成史論 I	2・3・4	2	
			地域文化形成史論 II	2・3・4	2	
			日本史概論	2・3・4	2	
	外国史特講 I		2・3・4	2		
		外国史特講 II	2・3・4	2		
		派遣留学認定科目 1	2・3・4	2		
		派遣留学認定科目 2	2・3・4	2		
		派遣留学認定科目 3	2・3・4	2		
		派遣留学認定科目 4	2・3・4	2		
LH200	演習	歴史学基礎演習 a (必修)	2	2		
LH200		歴史学基礎演習 b (必修)	2	2		
LH301		歴史学研究演習 (必修)	3	2		
LH303		博物館学実習 a	3・4	1		
LH303		博物館学実習 b	3・4	1		
LH303		博物館学実習 c	3・4	1		
LH310		現代史演習 a	2・3・4	2		
LH310		現代史演習 b	2・3・4	2		
LH310		現代史演習 c	2・3・4	2		
LH310		現代史演習 d	2・3・4	2		
LH311		社会文化史演習 a	2・3・4	2		
LH311		社会文化史演習 b	2・3・4	2		
LH313		比較ジェンダー史演習 a	2・3・4	2		
LH313		比較ジェンダー史演習 b	2・3・4	2		
LH314		比較社会史演習 a	2・3・4	2		
LH314		比較社会史演習 b	2・3・4	2		
LH314		比較社会史演習 c	2・3・4	2		
LH314		比較社会史演習 d	2・3・4	2		
LH320		実習	文化財学実習 a	2・3・4	1	
LH320			文化財学実習 b	2・3・4	1	
LH320	文化財学実習 c		2・3・4	1		
LH320	文化財学実習 d		2・3・4	1		
LH321	考古学実習 a		2・3・4	1		
LH321	考古学実習 b		2・3・4	1		

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*	
LH321	演習	考古学実習 c	2・3・4	1		
LH321		考古学実習 d	2・3・4	1		
LH322		考古学演習 a	2・3・4	2		
LH322		考古学演習 b	2・3・4	2		
LH322		考古学演習 c	2・3・4	2		
LH322		考古学演習 d	2・3・4	2		
LH323		先史考古学演習 a	2・3・4	2		
LH323		先史考古学演習 b	2・3・4	2		
LH323		先史考古学演習 c	2・3・4	2		
LH323		先史考古学演習 d	2・3・4	2		
LH330		日本美術史演習 a	2・3・4	2		
LH330		日本美術史演習 b	2・3・4	2		
LH330		日本美術史演習 c	2・3・4	2		
LH330		日本美術史演習 d	2・3・4	2		
LH331		ヨーロッパ美術史演習 a	2・3・4	2		
LH331		ヨーロッパ美術史演習 b	2・3・4	2		
LH331		ヨーロッパ美術史演習 c	2・3・4	2		
LH331		ヨーロッパ美術史演習 d	2・3・4	2		
LH332		図像解釈学演習 a	2・3・4	2		
LH332		図像解釈学演習 b	2・3・4	2		
LH332		図像解釈学演習 c	2・3・4	2		
LH332		図像解釈学演習 d	2・3・4	2		
LH350		実習	古文書実習 a	2・3・4	1	
LH350			古文書実習 b	2・3・4	1	
LH350			古文書実習 c	2・3・4	1	
LH350			古文書実習 d	2・3・4	1	
LH351			記録史料演習 a	2・3・4	2	
LH351			記録史料演習 b	2・3・4	2	
LH351			記録史料演習 c	2・3・4	2	
LH351			記録史料演習 d	2・3・4	2	
LH352			近代記録史料演習 a	2・3・4	2	
LH352			近代記録史料演習 b	2・3・4	2	
LH352	近代記録史料演習 c		2・3・4	2		
LH352	近代記録史料演習 d		2・3・4	2		
LH360	科目		東アジア史料演習 a	2・3・4	2	
LH360			東アジア史料演習 b	2・3・4	2	
LH360			東アジア史料演習 c	2・3・4	2	
LH360			東アジア史料演習 d	2・3・4	2	
LH361		朝鮮語史料演習 a	2・3・4	2		
LH361		朝鮮語史料演習 b	2・3・4	2		
LH362		東南アジア社会論演習 a	2・3・4	2		
LH362		東南アジア社会論演習 b	2・3・4	2		
LH362		東南アジア社会論演習 c	2・3・4	2		
LH362		東南アジア社会論演習 d	2・3・4	2		
LH370		イスラーム地域史演習 a	2・3・4	2		
LH370		イスラーム地域史演習 b	2・3・4	2		
LH370	イスラーム地域史演習 c	2・3・4	2			
LH371	中東史史料演習 a	2・3・4	2			
LH371	中東史史料演習 b	2・3・4	2			
LH371	中東史史料演習 c	2・3・4	2			

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LH371	演習・実習科目	中東史史料演習 d	2・3・4	2	
LH380		環大西洋移動交流演習 a	2・3・4	2	
LH380		環大西洋移動交流演習 b	2・3・4	2	
LH380		環大西洋移動交流演習 c	2・3・4	2	
LH380		環大西洋移動交流演習 d	2・3・4	2	
LH381		マイノリティー史演習 a	2・3・4	2	
LH381		マイノリティー史演習 b	2・3・4	2	
LH381		マイノリティー史演習 c	2・3・4	2	
LH381		マイノリティー史演習 d	2・3・4	2	
LH382		宗教文化史演習 a	2・3・4	2	
LH382		宗教文化史演習 b	2・3・4	2	
教育学部 開講科目		日本史史料調査実習 I	2・3・4	2	
		日本史史料調査実習 II	2・3・4	2	
		日本史史料調査実習 III	2・3・4	2	
LX460		卒業論文特別演習 a (必修)	4	2	
LX460		卒業論文特別演習 b (必修)	4	2	
LX480	卒業論文 (必修)	4	8		

③ 日本・ユーラシア文化コース

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバ リング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*	
LN203	講	伝承文学論 a	2・3・4	2		
LN203		伝承文学論 b	2・3・4	2		
LN204		芸能文化論 a	2・3・4	2		
LN204		芸能文化論 b	2・3・4	2		
LN205		民俗文化論 a	2・3・4	2		
LN205		民俗文化論 b	2・3・4	2		
LN202		日本思想論 a	2・3・4	2		
LN202		日本思想論 b	2・3・4	2		
LN206		古代文化論 a	2・3・4	2		
LN206		古代文化論 b	2・3・4	2		
LN207		中世文化論 a	2・3・4	2		
LN207		中世文化論 b	2・3・4	2		
LN208		近世文化論 a	2・3・4	2		
LN208		近世文化論 b	2・3・4	2		
LN209		古代文学論 a	2・3・4	2		
LN209		古代文学論 b	2・3・4	2		
LN209		古代文学論 c	2・3・4	2		
LN209		古代文学論 d	2・3・4	2		
LN210		義	中世文学論 a	2・3・4	2	
LN210			中世文学論 b	2・3・4	2	
LN210	中世文学論 c		2・3・4	2		
LN210	中世文学論 d		2・3・4	2		
LN211	近世文学論 a		2・3・4	2		
LN211	近世文学論 b		2・3・4	2		
LN211	近世文学論 c		2・3・4	2		
LN211	近世文学論 d		2・3・4	2		
LN212	科		近代文学論 a	2・3・4	2	
LN212			近代文学論 b	2・3・4	2	
LN212			近代文学論 c	2・3・4	2	
LN212			近代文学論 d	2・3・4	2	
LN213	目	現代文学論 a	2・3・4	2		
LN213		現代文学論 b	2・3・4	2		
LN214		日本語史 a	2・3・4	2		
LN214		日本語史 b	2・3・4	2		
LN215		日本文法論 a	2・3・4	2		
LN215		日本文法論 b	2・3・4	2		
LN215		日本文法論 c	2・3・4	2		
LN215		日本文法論 d	2・3・4	2		
LN216	古代日本語論 a	2・3・4	2			
LN216	古代日本語論 b	2・3・4	2			
LN217	近代日本語論 a	2・3・4	2			
LN217	近代日本語論 b	2・3・4	2			
LN218	現代日本語論 a	2・3・4	2			
LN218	現代日本語論 b	2・3・4	2			
LN218	現代日本語論 c	2・3・4	2			
LN218	現代日本語論 d	2・3・4	2			
国際教養学部 開講科目		多元日本社会論	2・3・4	1	なし	
		文化と言語	2・3・4	1	なし	
LN230		音声学	2・3・4	2	音声学 a, b	

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LN220	講義科目	言語体系論 a	2・3・4	2	
LN220		言語体系論 b	2・3・4	2	
LN221		言語機能論 a	2・3・4	2	
LN221		言語機能論 b	2・3・4	2	
LN231		ユーラシア言語論	2・3・4	2	なし
LN223		アイヌ文化論 a	2・3・4	2	
LN223		アイヌ文化論 b	2・3・4	2	
LN232		東北アジア文化論 a	2・3・4	2	なし
LN232		東北アジア文化論 b	2・3・4	2	なし
LN225		内陸アジア文化論 a	2・3・4	2	
LN225		内陸アジア文化論 b	2・3・4	2	
LN225		内陸アジア文化論 c	2・3・4	2	
LN225		内陸アジア文化論 d	2・3・4	2	
LN226		ユーラシア文化論 a	2・3・4	2	
LN226		ユーラシア文化論 b	2・3・4	2	
LN226		ユーラシア文化論 c	2・3・4	2	
LN226		ユーラシア文化論 d	2・3・4	2	
LN227		ユーラシア言語類型論 a	2・3・4	2	
LN227		ユーラシア言語類型論 b	2・3・4	2	
LN228		ユーラシア口承文芸論 a	2・3・4	2	
LN228		ユーラシア口承文芸論 b	2・3・4	2	
LB312		東洋哲学講読 a	2・3・4	2	
LB312		東洋哲学講読 b	2・3・4	2	
LB312		東洋哲学講読 c	2・3・4	2	
LB312		東洋哲学講読 d	2・3・4	2	
LB287		生態人類学 a	2・3・4	2	
LB287	生態人類学 b	2・3・4	2		
LH231	日本美術史	2・3・4	2		
LH260	東アジア地域史 a	2・3・4	2		
LH260	東アジア地域史 b	2・3・4	2		
LI219	小説論 a	2・3・4	2		
LI219	小説論 b	2・3・4	2		
LI220	児童文学論 a	2・3・4	2		
LI220	児童文学論 b	2・3・4	2		
		派遣留学認定科目 1	2・3・4	2	
		派遣留学認定科目 2	2・3・4	2	
		派遣留学認定科目 3	2・3・4	2	
		派遣留学認定科目 4	2・3・4	2	
LN300	演習・実習科目	伝承文学論演習 a	2・3・4	2	
LN300		伝承文学論演習 b	2・3・4	2	
LN301		中世文化論演習 a	2・3・4	2	
LN301		中世文化論演習 b	2・3・4	2	
LN302		近世文化論演習 a	2・3・4	2	
LN302		近世文化論演習 b	2・3・4	2	
LN303		古代文学論演習 a	2・3・4	2	
LN303		古代文学論演習 b	2・3・4	2	
LN303		古代文学論演習 c	2・3・4	2	
LN303		古代文学論演習 d	2・3・4	2	
LN304		中世文学論演習 a	2・3・4	2	
LN304		中世文学論演習 b	2・3・4	2	

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LN304	演習	中世文学論演習 c	2・3・4	2	
LN304		中世文学論演習 d	2・3・4	2	
LN305		近世文学論演習 a	2・3・4	2	
LN305		近世文学論演習 b	2・3・4	2	
LN305		近世文学論演習 c	2・3・4	2	
LN305		近世文学論演習 d	2・3・4	2	
LN306		近代文学論演習 a	2・3・4	2	
LN306		近代文学論演習 b	2・3・4	2	
LN306		近代文学論演習 c	2・3・4	2	
LN306		近代文学論演習 d	2・3・4	2	
LN307		現代文学論演習 a	2・3・4	2	
LN307		現代文学論演習 b	2・3・4	2	
LN308		中国文学演習 a	2・3・4	2	
LN308		中国文学演習 b	2・3・4	2	
LN309		古代日本語演習 a	2・3・4	2	
LN309		古代日本語演習 b	2・3・4	2	
LN310		近代日本語演習 a	2・3・4	2	
LN310		近代日本語演習 b	2・3・4	2	
LN311		現代日本語演習 a	2・3・4	2	
LN311		現代日本語演習 b	2・3・4	2	
LN311		現代日本語演習 c	2・3・4	2	
LN311		現代日本語演習 d	2・3・4	2	
LN312		日本地域言語学音韻論演習 a	2・3・4	2	
LN312		日本地域言語学音韻論演習 b	2・3・4	2	
LN313		日本地域言語学形態論演習 a	2・3・4	2	
LN313		日本地域言語学形態論演習 b	2・3・4	2	
LN314		日本文法演習 a	2・3・4	2	
LN314		日本文法演習 b	2・3・4	2	
LN314		日本文法演習 c	2・3・4	2	
LN314		日本文法演習 d	2・3・4	2	
LN229		言語学基盤演習 a	2・3	2	
LN229	言語学基盤演習 b	2・3	2		
LN229	言語学基盤演習 c	2・3	2		
LN229	言語学基盤演習 d	2・3	2		
LN315	言語体系論演習 a	2・3・4	2		
LN315	言語体系論演習 b	2・3・4	2		
LN315	言語体系論演習 c	2・3・4	2		
LN315	言語体系論演習 d	2・3・4	2		
LN316	言語機能論演習 a	2・3・4	2		
LN316	言語機能論演習 b	2・3・4	2		
LN316	言語機能論演習 c	2・3・4	2		
LN316	言語機能論演習 d	2・3・4	2		
LN317	アイヌ語学演習 a	2・3・4	2		
LN317	アイヌ語学演習 b	2・3・4	2		
LN317	アイヌ語学演習 c	2・3・4	2		
LN317	アイヌ語学演習 d	2・3・4	2		
LN318	アイヌ文化論演習 a	2・3・4	2		
LN318	アイヌ文化論演習 b	2・3・4	2		
LN318	アイヌ文化論演習 c	2・3・4	2		
LN318	アイヌ文化論演習 d	2・3・4	2		

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LN327	演習科目	東北アジア文化論演習 a	2・3・4	2	なし
LN327		東北アジア文化論演習 b	2・3・4	2	なし
LN320		フィールド調査法演習 a	2・3・4	2	
LN320		フィールド調査法演習 b	2・3・4	2	
LN320		フィールド調査法演習 c	2・3・4	2	
LN320		フィールド調査法演習 d	2・3・4	2	
LN321		内陸アジア文化論演習 a	2・3・4	2	
LN321		内陸アジア文化論演習 b	2・3・4	2	
LN321		内陸アジア文化論演習 c	2・3・4	2	
LN321		内陸アジア文化論演習 d	2・3・4	2	
LN323		ユーラシア言語類型論演習 a	2・3・4	2	
LN323		ユーラシア言語類型論演習 b	2・3・4	2	
LN324		ユーラシア言語接触論演習 a	2・3・4	2	
LN324		ユーラシア言語接触論演習 b	2・3・4	2	
LN325		ユーラシア民族文化論演習 a	2・3・4	2	
LN325		ユーラシア民族文化論演習 b	2・3・4	2	
LN325		ユーラシア民族文化論演習 c	2・3・4	2	
LN325		ユーラシア民族文化論演習 d	2・3・4	2	
LN326		ユーラシア文化論演習 a	2・3・4	2	
LN326		ユーラシア文化論演習 b	2・3・4	2	
LN326		ユーラシア文化論演習 c	2・3・4	2	
LN326		ユーラシア文化論演習 d	2・3・4	2	
LN400		日本・ユーラシア文化論研究演習 (必修)	3	2	
LX460		卒業論文特別演習 a (必修)	4	2	
LX460		卒業論文特別演習 b (必修)	4	2	
LX480		卒業論文 (必修)	4	8	



④ 国際言語文化学コース

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバ リング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LI229	講 義 科 目	多言語多文化接触論 a	2・3・4	2	
LI229		多言語多文化接触論 b	2・3・4	2	
LI256		イメージ文化論 a	2・3・4	2	
LI256		イメージ文化論 b	2・3・4	2	
LI117		比較宗教思想論 a	2・3・4	2	
LI117		比較宗教思想論 b	2・3・4	2	
LI118		文学理論概説 a	2・3・4	2	
LI118		文学理論概説 b	2・3・4	2	
LI217		演劇論 a	2・3・4	2	
LI217		演劇論 b	2・3・4	2	
LI219		小説論 a	2・3・4	2	
LI219		小説論 b	2・3・4	2	
LI220		児童文学論 a	2・3・4	2	
LI220		児童文学論 b	2・3・4	2	
LI123		英語音声学 a	2・3・4	2	
LI123		英語音声学 b	2・3・4	2	
LI221		英文法 a	2・3・4	2	
LI221		英文法 b	2・3・4	2	
LI222		英語史 a	2・3・4	2	
LI222		英語史 b	2・3・4	2	
LI223		ドイツ語学概説 a	2・3・4	2	
LI223		ドイツ語学概説 b	2・3・4	2	
LI224		ドイツ語史 a	2・3・4	2	
LI224		ドイツ語史 b	2・3・4	2	
LI225		ロシア語学概説 a	2・3・4	2	
LI225		ロシア語学概説 b	2・3・4	2	
LI226		スペイン語学概説 a	2・3・4	2	
LI226		スペイン語学概説 b	2・3・4	2	
LI228		スペイン語文法 a	2・3・4	2	
LI228		スペイン語文法 b	2・3・4	2	
LI227		イギリス文学概説 a	2・3・4	2	
LI227		イギリス文学概説 b	2・3・4	2	
LI237		英語圏文学論 a	2・3・4	2	
LI237		英語圏文学論 b	2・3・4	2	
LI230		イギリス文学史 a	2・3・4	2	
LI230	イギリス文学史 b	2・3・4	2		
LI231	アメリカ現代文化論 a	2・3・4	2		
LI231	アメリカ現代文化論 b	2・3・4	2		
LI234	アメリカ文学史 a	2・3・4	2		
LI234	アメリカ文学史 b	2・3・4	2		
LI254	現代ドイツ事情 a	2・3・4	2		
LI254	現代ドイツ事情 b	2・3・4	2		
LI235	ドイツ文学史 a	2・3・4	2		
LI235	ドイツ文学史 b	2・3・4	2		
LH233	図像解釈学	2・3・4	2		
LH232	ヨーロッパ美術史	2・3・4	2		
LH280	ヨーロッパ地域史 a	2・3・4	2		
LH280	ヨーロッパ地域史 b	2・3・4	2		
LN220	言語体系論 a	2・3・4	2		

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目※
LN220	講義科目	言語体系論 b	2・3・4	2	
		派遣留学認定科目 1	2・3・4	2	
		派遣留学認定科目 2	2・3・4	2	
		派遣留学認定科目 3	2・3・4	2	
		派遣留学認定科目 4	2・3・4	2	
LI204	演習科目	英会話応用 a	2・3・4	2	
LI204		英会話応用 b	2・3・4	2	
LI210		英作文応用 a	2・3・4	2	
LI210		英作文応用 b	2・3・4	2	
LI102		英書講読 a	2・3・4	2	
LI102		英書講読 b	2・3・4	2	
LI102		英書講読 c	2・3・4	2	
LI102		英書講読 d	2・3・4	2	
LI103		ドイツ語会話 a	2・3・4	2	
LI103		ドイツ語会話 b	2・3・4	2	
LI212		ドイツ語会話 c	2・3・4	2	
LI212		ドイツ語会話 d	2・3・4	2	
LI205		フランス語会話 a	2・3・4	2	
LI205		フランス語会話 b	2・3・4	2	
LI205		フランス語会話 c	2・3・4	2	
LI205		フランス語会話 d	2・3・4	2	
LI203		中級スペイン語 a	2・3・4	2	
LI203		中級スペイン語 b	2・3・4	2	
LI109		スペイン語会話 a	1・2・3・4	2	
LI109		スペイン語会話 b	1・2・3・4	2	
LI206		中級スペイン語会話 a	2・3・4	2	
LI206		中級スペイン語会話 b	2・3・4	2	
LI206		中級スペイン語会話 c	2・3・4	2	
LI206		中級スペイン語会話 d	2・3・4	2	
LI207		ロシア語会話 a	2・3・4	2	
LI207		ロシア語会話 b	2・3・4	2	
LI207		ロシア語会話 c	2・3・4	2	
LI207		ロシア語会話 d	2・3・4	2	
LI104		ドイツ語作文 a	2・3・4	2	
LI104		ドイツ語作文 b	2・3・4	2	
LI213		ドイツ語作文 c	2・3・4	2	
LI213		ドイツ語作文 d	2・3・4	2	
LI208		フランス語作文 a	2・3・4	2	
LI208	フランス語作文 b	2・3・4	2		
LI208	フランス語作文 c	2・3・4	2		
LI208	フランス語作文 d	2・3・4	2		
LI253	ドイツ語演習 a	2・3・4	2		
LI253	ドイツ語演習 b	2・3・4	2		
LI253	ドイツ語演習 c	2・3・4	2		
LI253	ドイツ語演習 d	2・3・4	2		
LI302	フランス語演習 a	2・3・4	2		
LI302	フランス語演習 b	2・3・4	2		
LI302	フランス語演習 c	2・3・4	2		
LI302	フランス語演習 d	2・3・4	2		
LI209	ロシア語演習 a	2・3・4	2		

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LI209	演習	ロシア語演習 b	2・3・4	2	
LI209		ロシア語演習 c	2・3・4	2	
LI209		ロシア語演習 d	2・3・4	2	
LI252		スペイン語演習 a	2・3・4	2	
LI252		スペイン語演習 b	2・3・4	2	
LI252		スペイン語演習 c	2・3・4	2	
LI252		スペイン語演習 d	2・3・4	2	
LI303		ラテン語演習 a	2・3・4	2	
LI303		ラテン語演習 b	2・3・4	2	
LI303		ラテン語演習 c	2・3・4	2	
LI303		ラテン語演習 d	2・3・4	2	
LI303		ラテン語演習 e	2・3・4	2	
LI303		ラテン語演習 f	2・3・4	2	
LI113		古代ギリシア語演習 a	2・3・4	2	
LI113		古代ギリシア語演習 b	2・3・4	2	
LI211		古代ギリシア語演習 c	2・3・4	2	
LI211		古代ギリシア語演習 d	2・3・4	2	
LI304		古代ギリシア語演習 e	2・3・4	2	
LI304		古代ギリシア語演習 f	2・3・4	2	
LI239		比較文化論演習 a	2・3・4	2	
LI239		比較文化論演習 b	2・3・4	2	
LI239		比較文化論演習 c	2・3・4	2	
LI239		比較文化論演習 d	2・3・4	2	
LI315		多言語多文化接触論演習 a	2・3・4	2	
LI315		多言語多文化接触論演習 b	2・3・4	2	
LI315		多言語多文化接触論演習 c	2・3・4	2	
LI315		多言語多文化接触論演習 d	2・3・4	2	
LI308		イメージ文化論演習 a	2・3・4	2	
LI308		イメージ文化論演習 b	2・3・4	2	
LI308		イメージ文化論演習 c	2・3・4	2	
LI308		イメージ文化論演習 d	2・3・4	2	
LI309		文学理論演習 a	2・3・4	2	
LI309		文学理論演習 b	2・3・4	2	
LI309		文学理論演習 c	2・3・4	2	
LI309		文学理論演習 d	2・3・4	2	
LI310		スラヴ文化論演習 a	2・3・4	2	
LI310		スラヴ文化論演習 b	2・3・4	2	
LI325		ロシア文化論演習 a	2・3・4	2	
LI325		ロシア文化論演習 b	2・3・4	2	
LI325		ロシア文化論演習 c	2・3・4	2	
LI325		ロシア文化論演習 d	2・3・4	2	
LI241		比較宗教思想論演習 a	2・3・4	2	
LI241	比較宗教思想論演習 b	2・3・4	2		
LI241	比較宗教思想論演習 c	2・3・4	2		
LI241	比較宗教思想論演習 d	2・3・4	2		
LI312	生成文法理論演習 a	2・3・4	2		
LI312	生成文法理論演習 b	2・3・4	2		
LI312	生成文法理論演習 c	2・3・4	2		
LI312	生成文法理論演習 d	2・3・4	2		
LI242	英語学演習 a	2・3・4	2		

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LI242	演習	英語学演習 b	2・3・4	2	
LI242		英語学演習 c	2・3・4	2	
LI242		英語学演習 d	2・3・4	2	
LI313		ドイツ語学演習 a	2・3・4	2	
LI313		ドイツ語学演習 b	2・3・4	2	
LI313		ドイツ語学演習 c	2・3・4	2	
LI313		ドイツ語学演習 d	2・3・4	2	
LI238		英語圏文学演習 a	2・3・4	2	
LI238		英語圏文学演習 b	2・3・4	2	
LI238		英語圏文学演習 c	2・3・4	2	
LI238		英語圏文学演習 d	2・3・4	2	
LI316		イギリス文学演習 a	2・3・4	2	
LI316		イギリス文学演習 b	2・3・4	2	
LI316		イギリス文学演習 c	2・3・4	2	
LI316		イギリス文学演習 d	2・3・4	2	
LI317		アメリカ文学演習 a	2・3・4	2	
LI317		アメリカ文学演習 b	2・3・4	2	
LI317		アメリカ文学演習 c	2・3・4	2	
LI317		アメリカ文学演習 d	2・3・4	2	
LI318		アメリカ小説論演習 a	2・3・4	2	
LI318		アメリカ小説論演習 b	2・3・4	2	
LI318		アメリカ小説論演習 c	2・3・4	2	
LI318		アメリカ小説論演習 d	2・3・4	2	
LI326		アメリカ文化論演習 a	2・3・4	2	
LI326		アメリカ文化論演習 b	2・3・4	2	
LI326		アメリカ文化論演習 c	2・3・4	2	
LI326		アメリカ文化論演習 d	2・3・4	2	
LI306		芸術メディア論演習 a	2・3・4	2	
LI306		芸術メディア論演習 b	2・3・4	2	
LI306		芸術メディア論演習 c	2・3・4	2	
LI306		芸術メディア論演習 d	2・3・4	2	
LI319		英語論文演習 a	3・4	2	
LI319	英語論文演習 b	3・4	2		
LI320	ドイツ文化論演習 a	2・3・4	2		
LI320	ドイツ文化論演習 b	2・3・4	2		
LI320	ドイツ文化論演習 c	2・3・4	2		
LI320	ドイツ文化論演習 d	2・3・4	2		
LI246	ドイツ文学演習 a	2・3・4	2		
LI246	ドイツ文学演習 b	2・3・4	2		
LI246	ドイツ文学演習 c	2・3・4	2		
LI246	ドイツ文学演習 d	2・3・4	2		
LI321	フランス文学演習 a	2・3・4	2		
LI321	フランス文学演習 b	2・3・4	2		
LI321	フランス文学演習 c	2・3・4	2		
LI321	フランス文学演習 d	2・3・4	2		
LI322	フランス思想演習 a	2・3・4	2		
LI322	フランス思想演習 b	2・3・4	2		
LI322	フランス思想演習 c	2・3・4	2		
LI322	フランス思想演習 d	2・3・4	2		
LI323	ロシア文学演習 a	2・3・4	2		

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	区分	人文学科設置授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目※
LI323	演習・実習科目	ロシア文学演習 b	2・3・4	2	
LI324		スペイン文学演習 a	2・3・4	2	
LI324		スペイン文学演習 b	2・3・4	2	
LI324		スペイン文学演習 c	2・3・4	2	
LI324		スペイン文学演習 d	2・3・4	2	
LI248		スペイン文学講読 a	2・3・4	2	
LI248		スペイン文学講読 b	2・3・4	2	
LI327		ドイツ語史演習 a	2・3・4	2	
LI327		ドイツ語史演習 b	2・3・4	2	
LI327		ドイツ語史演習 c	2・3・4	2	
LI327		ドイツ語史演習 d	2・3・4	2	
LI301		国際言語文化研究演習 (必修)	3	2	
LX460		卒業論文特別演習 a (必修)	4	2	
LX460		卒業論文特別演習 b (必修)	4	2	
LX480		卒業論文 (必修)	4	8	

### 3. 文学部が開講する司書科目

※灰色セルは科目名の変更がないもの

ナンバリング	授業科目名	履修年次	単位数	H28～31年度入学者についての読み替え対応科目*
LY270	情報サービス論	2・3・4	2	
LY370	情報サービス演習	3・4	2	
LY371	情報検索演習	3・4	2	
LY271	資料・情報組織論	2・3・4	2	
LY372	資料・情報組織演習 a	3・4	2	
LY372	資料・情報組織演習 b	3・4	2	
LY375	図書館インターンシップ	3・4	2	

## Ⅸ 各種資格の取得

<2019（平成31）年度以前の入学生は、入学年度の履修案内を確認してください。>

### 1. 教育職員免許状の取得について

#### ① 取得できる教育職員免許状の種類

文学部在学中に中学校及び高等学校の教育職員免許を取得するためには、免許状の種類ごとに定められた科目の単位を修得する必要があります。詳細についてはガイダンスを行いますので、掲示に注意してください。

文学部で取得できる免許状の種類は次のとおりです。

(表1-1)

行動科学コース	中学校教諭一種免許状（社会）
	高等学校教諭一種免許状（公民）
歴史学コース	中学校教諭一種免許状（社会）
	高等学校教諭一種免許状（地理歴史）
日本・ユーラシア文化コース	中学校教諭一種免許状（国語）
	高等学校教諭一種免許状（国語）
国際言語文化学コース	中学校教諭一種免許状（英語）
	高等学校教諭一種免許状（英語）

所属するコースの上表免許状についてのみ、大学からの一括申請（当該年度の教員免許状取得見込者について、大学が取りまとめて教育委員会に申請すること）が可能です。一括申請の場合、卒業時に免許状を受理できます。

なお、所定の学位及び単位を取得していれば、卒業後に個人申請をすることも可能です。

一括申請、個人申請はともに有料です。

#### ② 免許状取得に必要な学位

上表1-1に記された免許状の取得には、「学士」の学位が必要です。「学士」の学位は、文学部の卒業要件を満たすことで授与されます。

③ 免許状取得に必要な単位

(表1-2)

区 分		中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
教科及び教科 の指導法に関 する科目	教科に関する専門的事項	20単位	20単位
	各教科の指導法（情報機器及び 教材の活用を含む。）	8単位	4単位
教育の基礎的理解に関する科目		10単位	10単位
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び 生徒指導、教育相談等に関する科目		10単位	8単位
教育実践に関する科目		7単位	5単位
大学が独自に設定する科目		4単位	12単位
その他（教育職員免許法施行規則第66条の6に 定める科目）		8単位	8単位

1) 「教科及び教科の指導法に関する科目」

a. 「教科に関する専門的事項」

「教科に関する専門的事項」に指定された科目（p.59～参照）から、合計20単位以上を履修してください。科目区分ごとに必修科目があり、他コースや他学部が開講する科目も含まれます。

b. 「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」

「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」に指定された科目（p.60～参照）から、中学校教諭一種免許状取得では8単位、高等学校教諭一種免許状取得では4単位の履修が必要です。



2) 「教育の基礎的理解に関する科目」, 「道徳, 総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導, 教育相談等に関する科目」, 「教育実践に関する科目」

a. 必要な科目と単位数

教育職員免許法施行規則に定められた科目と必要単位数について, 文学部では以下の表のとおり対応する科目を定めています。

(表1-3)

免許法施行規則に定める科目区分			文学部の定める左記に対応する科目と単位数			
科目区分等	免許状の種類		授業科目名	免許状の種類		開講部局
	中一免	高一免		中一免	高一免	
教育の基礎的理解に関する科目	10	10	教育基礎論	1	1	教育学部
			現代教職論	2	2	
			教育制度論	2	2	
			教育心理学	2	2	
			特別支援教育の理論と方法	2	2	
			教育課程論	1	1	
道徳, 総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導, 教育相談等に関する科目	10	8	道徳教育の理論と方法	2	—	学部
			総合的な学習の時間の指導法	1	1	
			特別活動	1	1	
			教育方法・技術	1	1	
			生徒指導・教育相談・進路指導Ⅰ	2	2	
			生徒指導・教育相談・進路指導Ⅱ	2	2	
			生徒指導・教育相談の理論と実際	1	1	
教育実践に関する科目	7	5	事前・事後指導	1	1	文学部
			中学校教育実習	4	—	
			高等学校教育実習	—	2	教育学部
			教職実践演習(中・高)	2	2	
合計	27	23	合計	27	23	

b. 履修全般に関する注意

- ・教育学部が開講している当該科目は「他学部用」と指定されている科目を受講してください。他学部学生用授業一覧は, 教育学部のWebシラバスで確認できます。また, 文学部棟1階掲示板(I. 4-③参照)にも掲示します。
- ・開講時期に注意し, 事前に時間割を確認してください。

c. 教育実習に関する注意

中学校教諭一種免許状取得には「中学校教育実習(4単位)」, 高等学校教諭一種免許状取得には「高等学校教育実習(2単位)」を修得するとともに「事前・事後指導(1単位)」の修得が必要です。

なお, 教育実習は, 協力校に対して大変な労力をかけることによって成立しているため, 教育実習を途中で取りやめることは認めません。

また, 教育実習を行うには, 原則として以下に挙げるすべてを満たしていることが必要です。

- ・3年次終了までに「教職実践演習」を除くすべての教職に関する科目を修得していること

- ・ 普遍教育科目の卒業要件を満たしていること
- ・ 文学部専門教育科目を40単位以上修得しており、普遍教育科目等の修得単位を合わせた合計が90単位以上であること

d. 「教職実践演習」に関する注意

4年次後期に履修することが定められている科目です。それ以前の履修はできません。

なお、「教職実践演習」の履修にあたっては、「履修カルテ」（教職ガイダンスで説明します）により、文学部における指導教員から履修状況の確認を受ける必要があります。

3) 「大学が独自に設定する科目」

「大学が独自に設定する科目」は、可能な限り「教科に関する専門的事項」に指定された科目によって単位を充足してください。中学校教諭一種免許状取得には4単位、高等学校教諭一種免許状取得には12単位の修得が必要です。

<高等学校教諭一種免許状取得にあたっての注意>

中学校教諭一種免許状取得に必要な単位数を修得している場合、高等学校教諭一種免許状取得に必要な「大学が独自に設定する科目」として、以下のように単位を充当することができます。

高等学校一種免許状 (地理歴史)(公民)	・「道徳教育の理論と方法」2単位 ・「中学校教育実習(4単位)」を履修した場合の余剰単位2単位分
-------------------------	---

※「地理歴史」及び「公民」の免許状を取得しようとする場合には、中学校「社会」の免許状取得のために修得した「各教科の指導法」に該当する単位を「大学が独自に設定する科目」に充当することはできません。

高等学校一種免許状 (国語)(英語)	・当該教科の「各教科の指導法」を、4単位を超えて修得した場合の余剰単位 ・「道徳教育の理論と方法」2単位 ・「中学校教育実習(4単位)」を履修した場合の余剰単位2単位分
-----------------------	--

#### 4) その他（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）

中学校教諭一種免許状，高等学校教諭一種免許状ともに，上記1)～3)に加えて，普遍教育科目から以下の単位を修得することが必要です。

免許法施行規則に定める科目区分		文学部の定める左記に対応する科目と単位数		
科目	単位数	授業科目名	単位数	必要単位数
日本国憲法	2	憲法	2	2
体育	2	スポーツ・健康科目	各1	2種目2単位。 同一種目不可。
外国語コミュニケーション	2	Interaction	1	1科目以上2単位 選択必修
		Presentation	1	
		Discussion	1	
		Writing	1	
		CALL	2	
		海外研修英語	4	
		海外研修英語文化	2	
情報機器の操作	2	情報リテラシー	2	2

#### 5) 介護等体験

中学校教諭一種免許状の取得には，障害者，高齢者等に対する介護や介助等を体験する「介護等体験」が法律により義務付けられています。文学部では，以下のとおり実施します。詳細については，ガイダンスで説明します。

対象年次：2年次

期 間：7日間（社会福祉施設5日間，特別支援学校2日間）

募集期間：2年次の学年初め

実施施設：文部科学大臣が厚生労働大臣と協議して定める施設

費 用：経費の徴収があります。

そ の 他：次に当たる者は，介護等体験を免除されます。

- ・介護等に関する専門的知識及び技術を有することが認められる者
- ・身体上の障害により介護等体験を行うことが困難な者

## 6) 教育職員免許状取得に関する主なスケジュール

以下は予定です。行事、日程等については変更となる場合があります。掲示に注意してください。

1年次	4月初旬	資格取得ガイダンス
2年次	4月初旬	介護等体験ガイダンス, 履修カルテガイダンス (「履修カルテ」配付)
	6月頃～	介護等体験
3年次	4月初旬	教育実習ガイダンス
	5月～	各自, 教育実習希望校より内諾を得る
	9月下旬	教育実習事前指導 (教育実習ガイダンス (文学部開催))
	10月	「教育実習登録票」を人社系学務室へ提出
	11月～	教育実習校へ実習依頼状を発送
4年次	4月初旬	教育実習事前指導 (教育実習ガイダンス (全学開催))
	5月～	教育実習
	教育実習後	教育実習事後指導 (文学部指導教員による)
	後期	「教職実践演習」の履修
	10～12月	教育職員免許状一括申請手続き
	3月	教育職員免許状の交付 (学位記交付時)

④ 「教科及び教科の指導法に関する科目」一覧

行動科学コースにおいて免許状取得希望者が履修すべき科目（専門科目）

中 一 免 「社 会」				高 一 免 「公 民」					
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目			
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数		
教 科 に 関 す る 専 門 的 事 項	日本史及び外国史	4～	日 本 史 基 礎 a } 日 本 史 基 礎 b } 世 界 史 基 礎 a } 世 界 史 基 礎 b } 史 学 方 法 論 a, b 文 化 資 料 論 基 礎 a, b, c, d, e 文 化 資 料 論 基 礎 演 習 a, b, c 史 料 学 基 礎 演 習 a, b, c, d, e 日 本 史 a, b, c, d, e 美 術 史 a, b 考 古 学 a, b ア ジ ア 史 基 礎 a, b, c ヨーロッパ・アメリカ史基礎 a, b 東アジア地域史 a, b イスラーム地域史 a, b 中東・アフリカ地域史 a, b ヨーロッパ地域史 a, b 東南アジア地域史 a, b	いずれか1 科目2単位 を選択必修  いずれか1 科目2単位 を選択必修  いずれか1 科目2単位 を選択必修	\				
	地理学 (地誌を含む。)	6～	人 文 地 理 学 a } 人 文 地 理 学 b } 自 然 地 理 学 a } 自 然 地 理 学 b } 地 誌 a } 地 誌 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修  いずれか1 科目2単位 を選択必修  いずれか1 科目2単位 を選択必修					
	「法律学、政治学」	2～	入 門 基 礎 政 治 学 国 際 政 治 I 国 際 政 治 II 憲 法 I 憲 法 II 労 働 法 I 労 働 法 II	2単位必修 2 2 2 2 2		「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	6～	入 門 基 礎 政 治 学 国 際 政 治 I 国 際 政 治 II 憲 法 I 憲 法 II 労 働 法 I 労 働 法 II	2単位必修 2単位必修 2 2 2 2
	「社会学、経済学」	2～	社 会 学 基 礎 } 文 化 人 類 学 基 礎 } 社 会 学 概 説 a, b 文 化 人 類 学 概 説 a, b 理 論 社 会 学 b 家 族 社 会 学 a, b 産 業 社 会 学 a, b 地 域 社 会 学 a, b ジェンダーの社会学 a, b 生活史の社会学 a, b 医療と福祉の社会学 a, b 社 会 調 査 概 説 a	いずれか1 科目2単位 を選択必修  各2 各2 2 各2 各2 各2 各2 各2 各2 2		「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	2～	社 会 学 基 礎 } 文 化 人 類 学 基 礎 } 社 会 学 概 説 a, b 文 化 人 類 学 概 説 a, b 理 論 社 会 学 b 家 族 社 会 学 a, b 産 業 社 会 学 a, b 地 域 社 会 学 a, b ジェンダーの社会学 a, b 生活史の社会学 a, b 医療と福祉の社会学 a, b 社 会 調 査 概 説 a	いずれか1 科目2単位 を選択必修  各2 各2 2 各2 各2 各2 各2 各2 2

中 一 免 「社会」				高 一 免 「公民」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数
「社会学, 経済学」		ジェンダーの人類学 a,b	各2	「社会学, 経済学(国際経済を含む。)」		ジェンダーの人類学 a,b	各2
		生態人類学 a,b	各2			生態人類学 a,b	各2
		医療人類学 a,b	各2			医療人類学 a,b	各2
「哲学, 倫理学, 宗教学」	2~	哲 学 基 礎	2単位必修	「哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学」	2~	哲 学 基 礎	} いずれか1科目2単位を選択必修
		論理学の哲学 a,b	各2			心 理 学 基 礎	
		価値論 a,b	各2			認知情報科学基礎	
		科学基礎論 a,b	各2			論理学の哲学 a,b	各2
		科学史 a,b	各2			価値論 a,b	各2
		東洋哲学概説 a,b	各2			科学基礎論 a,b	各2
		西洋古代中世哲学 a,b,c,d	各2			科学史 a,b	各2
		西洋近世近代哲学 a,b,c,d	各2			東洋哲学概説 a,b	各2
		現代哲学 a,b,c,d	各2			西洋古代中世哲学 a,b,c,d	各2
		倫理思想史 a,b,c,d	各2			西洋近世近代哲学 a,b,c,d	各2
		現代哲学講読 a,b,c,d	各2			現代哲学 a,b,c,d	各2
		東洋哲学講読 a,b,c,d	各2			倫理思想史 a,b,c,d	各2
						現代哲学講読 a,b,c,d	各2
						東洋哲学講読 a,b,c,d	各2
						知覚心理学 a,b	各2
		認知心理学 a,b	各2				
		高次認知論 a,b	各2				
		人格心理学 a,b	各2				
		社会心理学 a,b	各2				
		言語情報処理論 a,b	各2				
		比較認知論 a,b	各2				
		データ解析基礎論 a1,a2,b1,b2	各1				
		知的情報処理論 a,b	各2				
教科の指導法	8	社会科・地歴教育論A	2単位必修	教科の指導法	4	社会科・公民教育論A	2単位必修
		社会科・地歴教育論B	2単位必修			社会科・公民教育論B	2単位必修
		社会科・公民教育論A	2単位必修				
		社会科・公民教育論B	2単位必修				

(注1) ゴシック表記の授業科目は、必修または選択必修科目です。指定された授業科目並びに単位数を必ず修得してください。

(注2) 中学校1種免許状で指定されている「教科に関する専門的事項」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「大学が独自に設定する科目」4単位分修得する必要があります。上表「教科に関する専門的事項」からは、合計24単位分を修得してください。

(注3) 高等学校1種免許状で指定されている「教科に関する専門的事項」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「大学が独自に設定する科目」12単位分修得する必要があります。「大学が独自に設定する科目」は、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」及び「教育実践に関する科目」からも一定単位数分充当することが可能ですが、なるべく上表「教科に関する専門的事項」から12単位分修得してください。(56ページの記述を参照。)

### 歴史学コースにおいて免許状取得希望者が履修すべき科目(専門科目)

中 一 免 「社会」				高 一 免 「地理歴史」				
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数	
教科に関する専門的事項	日本史及び外国史	4~	日 本 史 基 礎 a	} いずれか1科目2単位を選択必修	日本史	2~	日 本 史 基 礎 a	} いずれか1科目2単位を選択必修
			日 本 史 基 礎 b				日 本 史 基 礎 b	
			世 界 史 基 礎 a	} いずれか1科目2単位を選択必修			史 学 方 法 論 a	2
			世 界 史 基 礎 b				文化資料論基礎 a,b,c,e	各2
			史学方法論 a,b	各2			文化資料論基礎演習 a,b	各2

中 一 免 「社会」				高 一 免 「地理歴史」																					
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目																			
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数																		
教 科 に 関 す る	日本史及び外国史	文化資料論基礎 a,b,c,d,e	各2	日本史		史科学基礎演習 a,b	各2																		
		文化資料論基礎演習 a,b,c	各2			日本史 a,b,c,d,e	各2																		
		史科学基礎演習 a,b,c,d,e	各2			美術史 a	2																		
		日本史 a,b,c,d,e	各2			考古学 a,b	各2																		
		美術史 a,b	各2			外国史	2~	世界史基礎 a } 世界史基礎 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修																
		考古学 a,b	各2							史学方法論 b	2														
		アジア史基礎 a,b,c	各2					文化資料論基礎 d	2	文化資料論基礎演習 c	2														
		ヨーロッパ・アメリカ史基礎 a,b	各2					史科学基礎演習 c,d,e	各2	美術史 b	2														
		東アジア地域史 a,b	各2					美術史 b	2	アジア史基礎 a,b,c	各2														
		イスラーム地域史 a,b	各2					アジア史基礎 a,b,c	各2	ヨーロッパ・アメリカ史基礎 a,b	各2														
		中東・アフリカ地域史 a,b	各2					ヨーロッパ・アメリカ史基礎 a,b	各2	東アジア地域史 a,b	各2														
		ヨーロッパ地域史 a,b	各2					東アジア地域史 a,b	各2	イスラーム地域史 a,b	各2														
東南アジア地域史 a,b	各2	イスラーム地域史 a,b	各2	中東・アフリカ地域史 a,b	各2																				
ヨーロッパ地域史 a,b	各2	中東・アフリカ地域史 a,b	各2	ヨーロッパ地域史 a,b	各2																				
東南アジア地域史 a,b	各2	ヨーロッパ地域史 a,b	各2	東南アジア地域史 a,b	各2																				
専 門 的 事 項	「法学, 政治学」	人文地理学 a } 人文地理学 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修	人文地理学及び 自然地理学	4~			人文地理学 a } 人文地理学 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修																
						自然地理学 a } 自然地理学 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修																		
										地誌 a } 地誌 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修														
「社会学, 経済学」	2~	社会学基礎 } 文化人類学基礎 }	いずれか1 科目2単位 を選択必修	地誌	2~	地誌 a } 地誌 b }	いずれか1 科目2単位 を選択必修																		
								入門基礎政治学	2単位必修																
国際政治 I	2	国際政治 II	2	憲法 I	2	憲法 II	2	労働法 I	2	労働法 II	2														
社会学概説 a,b	各2	文化人類学概説 a,b	各2	理論社会学 b	2	家族社会学 a,b	各2	産業社会学 a,b	各2	地域社会学 a,b	各2	ジェンダーの社会学 a,b	各2	生活史の社会学 a,b	各2	医療と福祉の社会学 a,b	各2	社会調査概説 a	2	ジェンダーの人類学 a,b	各2	生態人類学 a,b	各2	医療人類学 a,b	各2

中 一 免 「社会」				高 一 免 「地理歴史」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数
教科に関する専門的事項	「哲学、倫理学、宗教学」	2~	哲 学 基 礎	2単位必修	/		
			論 理 学 の 哲 学 a,b	各2			
			価 値 論 a,b	各2			
			科 学 基 礎 論 a,b	各2			
			科 学 史 a,b	各2			
			東 洋 哲 学 概 説 a,b	各2			
			西 洋 古 代 中 世 哲 学 a,b,c,d	各2			
			西 洋 近 世 代 哲 学 a,b,c,d	各2			
			現 代 哲 学 a,b,c,d	各2			
			倫 理 思 想 史 a,b,c,d	各2			
現 代 哲 学 講 読 a,b,c,d	各2						
東 洋 哲 学 講 読 a,b,c,d	各2						
教科の指導法	8	社会科・地歴教育論A	2単位必修	教科の指導法	4	社会科・地歴教育論A	2単位必修
		社会科・地歴教育論B	2単位必修			社会科・地歴教育論B	2単位必修
		社会科・公民教育論A	2単位必修				
		社会科・公民教育論B	2単位必修				

(注1) ゴシック表記の授業科目は、必修または選択必修科目です。指定された授業科目並びに単位数を必ず修得してください。

(注2) 中学校1種免許状で指定されている「教科に関する専門的事項」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「大学が独自に設定する科目」4単位分修得する必要があります。上表「教科に関する専門的事項」からは、合計24単位分を修得してください。

(注3) 高等学校1種免許状で指定されている「教科に関する専門的事項」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「大学が独自に設定する科目」12単位分修得する必要があります。「大学が独自に設定する科目」は、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」及び「教育実践に関する科目」からも一定単位数分充当することが可能ですが、なるべく上表「教科に関する専門的事項」から12単位分修得してください。(56ページの記述を参照。)

### 日本・ユーラシア文化コースにおいて免許状取得希望者が履修すべき科目（専門科目）

中 一 免 「国語」				高 一 免 「国語」							
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目					
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数				
教科に関する専門的事項	4~	言語学基礎 a,b	各2	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	4~	言語学基礎 a,b	各2				
		日本語学基礎 a	2単位必修			日本語学基礎 a	2単位必修				
		日本語学基礎 b	2単位必修			日本語学基礎 b	2単位必修				
		日本語史 a,b	各2			日本語史 a,b	各2				
		日本文法論 a,b,c,d	各2			日本文法論 a,b,c,d	各2				
		古代日本語論 a,b	各2			古代日本語論 a,b	各2				
		近代日本語論 a,b	各2			近代日本語論 a,b	各2				
		現代日本語論 a,b,c,d	各2			現代日本語論 a,b,c,d	各2				
		古代日本語演習 a,b	各2			古代日本語演習 a,b	各2				
		近代日本語演習 a,b	各2			近代日本語演習 a,b	各2				
		現代日本語演習 a,b,c,d	各2			現代日本語演習 a,b,c,d	各2				
		日本地域言語学音韻論演習 a,b	各2			日本地域言語学音韻論演習 a,b	各2				
		日本地域言語学形態論演習 a,b	各2			日本地域言語学形態論演習 a,b	各2				
		日本文法演習 a,b,c,d	各2			日本文法演習 a,b,c,d	各2				
		アイヌ語 a,b	各2			アイヌ語 a,b	各2				
		日本文学史 a	いずれか1科目2単位を選択必修			日本文学史 b } 日本文学史 c } 日本文学史 d }	各2	国文学（国文学史を含む。）	4~	日本文学史 a	いずれか1科目2単位を選択必修
		日本文学史 b								日本文学史 b	
日本文学史 c	日本文学史 c										
日本文学史 d	日本文学史 d										
日本文学基礎講読 a,b	各2	日本文学基礎講読 a,b	各2								
伝承文学論 a,b	各2	伝承文学論 a,b	各2								



中 一 免 「国 語」				高 一 免 「国 語」			
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目	
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数
教科に 関する 専門 的事項	国文学（国文学 史を含む。）	古代文学論 a,b,c,d	各2	国文学（国文学 史を含む。）		古代文学論 a,b,c,d	各2
		中世文学論 a,b,c,d	各2			中世文学論 a,b,c,d	各2
		近世文学論 a,b,c,d	各2			近世文学論 a,b,c,d	各2
		近代文学論 a,b,c,d	各2			近代文学論 a,b,c,d	各2
		現代文学論 a,b	各2			現代文学論 a,b	各2
		伝承文学論演習 a,b	各2			伝承文学論演習 a,b	各2
		古代文学論演習 a,b,c,d	各2			古代文学論演習 a,b,c,d	各2
		中世文学論演習 a,b,c,d	各2			中世文学論演習 a,b,c,d	各2
		近世文学論演習 a,b,c,d	各2			近世文学論演習 a,b,c,d	各2
		近代文学論演習 a,b,c,d	各2			近代文学論演習 a,b,c,d	各2
現代文学論演習 a,b	各2	現代文学論演習 a,b	各2				
漢文学	2～	中国文学論 a	いずれか1 科目2単位 を選択必修	漢文学	2～	中国文学論 a	いずれか1 科目2単位 を選択必修
		中国文学論 b				中国文学論 b	
書道 (書写を中心とする。)	2	書 写 概 論	2単位必修				
教科の指導法	8	国語科教育概説 国語科授業研究論 国語科教育課程論 国語科指導方法論	2単位必修 2単位必修 2単位必修 2単位必修	教科の指導法	4	国語科教育概説 国語科授業研究論 国語科教育課程論 国語科指導方法論	2単位必修 2単位必修 2単位必修 2単位必修 いずれか1 科目2単位 を選択必修

(注1) ゴシック表記の授業科目は、必修または選択必修科目です。指定された授業科目並びに単位数を必ず修得してください。

(注2) 中学校1種免許状で指定されている「教科に関する専門的事項」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「大学が独自に設定する科目」4単位分修得する必要があります。上表「教科に関する専門的事項」からは、合計24単位分を修得してください。

(注3) 高等学校1種免許状で指定されている「教科に関する専門的事項」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「大学が独自に設定する科目」12単位分修得する必要があります。「大学が独自に設定する科目」は、「教科の指導法」及び「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」からも一定単位数分充当することが可能ですが、なるべく上表「教科に関する専門的事項」から12単位分修得してください。(56ページの記述を参照。)

### 国際言語文化学コースにおいて免許状取得希望者が履修すべき科目（専門科目）

中 一 免 「英 語」				高 一 免 「英 語」					
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目			
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数		
教科に 関する 専門 的事項	英語学	英語学概説 a	2単位必修	英語学	4～	英語学概説 a	2単位必修		
		英語学概説 b	2単位必修			英語学概説 b	2単位必修		
		英文法 a,b	各2			英文法 a,b	各2		
		英語音声学 a,b	各2			英語音声学 a,b	各2		
		英語史 a,b	各2			英語史 a,b	各2		
		生成文法理論演習 a,b,c,d	各2			生成文法理論演習 a,b,c,d	各2		
		英語学演習 a,b,c,d	各2			英語学演習 a,b,c,d	各2		
		イギリス文学史 a	2単位必修			英語文学	8～	イギリス文学史 a	2単位必修
		イギリス文学史 b	2単位必修					イギリス文学史 b	2単位必修
		イギリス文学概説 a,b	各2					イギリス文学概説 a,b	各2
イギリス文学演習 a,b,c,d	各2	イギリス文学演習 a,b,c,d	各2						
アメリカ文学史 a	2単位必修	アメリカ文学史 a	2単位必修						
アメリカ文学史 b	2単位必修	アメリカ文学史 b	2単位必修						
アメリカ文学演習 a,b,c,d	各2	アメリカ文学演習 a,b,c,d	各2						
アメリカ小説論演習 a,b,c,d	各2	アメリカ小説論演習 a,b,c,d	各2						
英語圏文学論 a,b	各2	英語圏文学論 a,b	各2						

中 一 免 「英 語」				高 一 免 「英 語」				
免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		免許法施行規則に定める 専 門 科 目 区 分 等		左記に対応する開設専門科目		
科 目	単位数	授業科目名	単位数	科 目	単位数	授業科目名	単位数	
教科に関する専門的事項	英語コミュニケーション	4～	英 会 話 a } 英 会 話 b } 英 作 文 a } 英 作 文 b } 英 会 話 応 用 a,b 英 作 文 応 用 a,b	いずれか1科目2単位を選択必修 いずれか1科目2単位を選択必修	英語コミュニケーション	4～	英 会 話 a } 英 会 話 b } 英 作 文 a } 英 作 文 b } 英 会 話 応 用 a,b 英 作 文 応 用 a,b	いずれか1科目2単位を選択必修 いずれか1科目2単位を選択必修
	異文化理解	4～	芸術メディア論演習 a,b,c,d 英語圏文化論基礎 a 英語圏文化論基礎 b アメリカ文化論 a,b アメリカ文化論演習 a,b,c,d	各2 2単位必修 2単位必修 各2 各2	異文化理解	4～	芸術メディア論演習 a,b,c,d 英語圏文化論基礎 a 英語圏文化論基礎 b アメリカ文化論 a,b アメリカ文化論演習 a,b,c,d	各2 2単位必修 2単位必修 各2 各2
教科の指導法	8	英語科教育法概論 英語科指導論 英語科授業特論 英語科教育方法論	2単位必修 2単位必修 2単位必修 2単位必修	教科の指導法	4	英語科教育法概論 英語科指導論 英語科授業特論 英語科教育方法論	2単位必修 いずれか1科目2単位を選択必修	

(注1) ゴシック表記の授業科目は、必修または選択必修科目です。指定された授業科目並びに単位数を必ず修得してください。

(注2) 中学校1種免許状で指定されている「教科に関する専門的事項」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「大学が独自に設定する科目」4単位分修得する必要があります。上表「教科に関する専門的事項」からは、合計24単位分を修得してください。

(注3) 高等学校1種免許状で指定されている「教科に関する専門的事項」の最低修得単位数は20単位ですが、これに加えて「大学が独自に設定する科目」12単位分修得する必要があります。「大学が独自に設定する科目」は、「教科の指導法」及び「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」からも一定単位数分充当することが可能ですが、なるべく上表「教科に関する専門的事項」から12単位分修得してください。(56ページの記述を参照。)

⑤ 「教科に関する専門的事項」の読み替え

1) 「公民」

高校「公民」		H31年度までの設置科目	R2年度からの読み替え科目
哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学	選択	データ解析基礎論 a	データ解析基礎論 a 1
	選択		データ解析基礎論 a 2
	選択	データ解析基礎論 b	データ解析基礎論 b 1
	選択		データ解析基礎論 b 2

2) 「教職に関する科目」(教育学部開講)の読み替え(2018(平成30)年度以前入学生対象)

免許法施行規則に定める科目区分等	2019年度における授業科目		読み替え等	2018年度までの授業科目		備考	2017年度までの他学部向け教職に関する科目(変更箇所のみ)	
	授業科目	単位数		授業科目	単位数			
教職の意義等に関する科目	各科目に含める必要事項		←	現代教職論	2			
	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容(研修、服従及び身分保障等を含む。) ・進路選択に資する各種の機会への提供等	2	←	現代教職論	2			
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	2	←	教育学概論	2	新カリ用の「教育基礎論(1単位)」は履修不可		
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	6	←	教育心理学	2			
教育課程の意義及び編成の方法	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	2	←	教育制度論	2			
	・教育課程の意義及び編成の方法	2	←	教育課程論	2	新カリ用の「教育課程論(1単位)」は履修不可		
教育課程及び指導法に関する科目	・各教科の指導法	国語科教育概説(他学部)	2	右記科目のいずれかにも読み替える	2	中免 2)単位選択必修	高免 2)単位選択必修	
		国語科教育概説Ⅱ	2		2	左記で指定する選択必修		
	国語科授業研究(他学部)	2	右記科目のいずれかにも読み替える	2	国語科教育概説Ⅲ	2	2)単位選択必修	
	国語科教育課程論(他学部)	2		2	国語科教育概説Ⅲ	2	2)単位選択必修	
	国語科指導方法論(他学部)	2		2	国語科教育課程論Ⅱ	2	2)単位選択必修	
	国語科教育実践研究Ⅲ	2		2	国語科教育課程論Ⅲ	2	2)単位選択必修	
	社会学・歴史教育論A(他学部)	2	←	社会学・歴史教育論A	2	左記で指定する選択必修	社会学・歴史教育論	
	社会学・歴史教育論B(他学部)	2	←	社会学・歴史教育論B	2	2)単位選択必修	社会学・歴史教育論	
	社会学・公民教育論A(他学部)	2	←	社会学・公民教育論A	2	2)単位選択必修	社会学・公民教育論	
	社会学・公民教育論B(他学部)	2	←	社会学・公民教育論B	2	2)単位選択必修	社会学・公民教育論	
英語科教育法Ⅰ	2	←	英語科教育法Ⅰ	2	左記で指定する選択必修	英語科教育法特論Ⅰ		
英語科教育法Ⅱ(旧カリ)	2	←	英語科教育法Ⅱ	2	左記で指定する選択必修	英語科教育法特論Ⅱ		
英語科教育法Ⅲ	2	←	英語科教育法特論Ⅱ	2	左記で指定する選択必修	英語科教育法特論Ⅰ		
英語科教育実践研究	2	←	英語科教育実践研究	2	4)単位選択必修	英語科教育法特論Ⅰ		
道徳教育の理論と方法(他学部)	2	←	道徳教育の理論と方法	2	中免のみ	道徳の指導法		
特別活動の指導法	特別活動(他学部)	1	「特別活動(1単位)」及び「教育方法・技術(1単位)」を修得することによって、右記科目に読み替える	教育方法・特別活動論	2		道徳教育	
	教育方法・技術(他学部)	1	←	教育方法・特別活動論	2		特別活動の指導法 ・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	
生徒指導・教育相談・進路指導に関する科目	生徒指導・教育相談・進路指導Ⅰ(他学部)	2	←	生徒指導・教育相談・進路指導Ⅰ	2	4)単位選択必修	・道徳の指導法 ・道徳教育 ・特別活動の指導法 ・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	
	生徒指導・教育相談・進路指導Ⅱ(他学部)	2	←	生徒指導・教育相談・進路指導Ⅱ	2		教育方法論、特別活動論	
生徒指導・教育相談・進路指導に関する科目	生徒指導・教育相談・進路指導Ⅰ(他学部)	2	←	生徒指導・教育相談・進路指導Ⅰ	2	4)単位選択必修	・道徳の指導法及び方法 ・教育相談(カウンセリング)に関する基礎的な知識を含む。)	
	生徒指導・教育相談・進路指導Ⅱ(他学部)	2	←	生徒指導・教育相談・進路指導Ⅱ	2		・道徳の指導法及び方法 ・教育相談(カウンセリング)に関する基礎的な知識を含む。)	
教職実践演習	教職実践演習(他学部)	2	←	教職実践演習	2		臨床教育実践	

## 2. 学芸員資格の取得について

学芸員とは、博物館・美術館などにおける資料の収集・保管、展示、調査研究などにかかわる専門職です。学芸員の資格を得ようとする者は、「博物館法」に定める科目を修得しなければなりません。学芸員の資格は、学士の学位を持ち、大学において博物館に関する科目の単位を修得した者に与えられます。卒業時に単位修得証明書を必要とする場合は、1月頃に掲示を確認してください。

### ① 資格取得に必要な単位

「博物館法」に定める科目に対応する千葉大学の設置科目および単位数は下表のとおりです。資格取得には、合計19単位が必要です。履修にあたっては、『Guidance 2020』（普遍教育ガイダンス冊子）の学芸員資格取得に関するページを確認してください。

(表2-1)

「博物館法」に定める科目	必要単位	左記に対応する千葉大学設置科目	履修条件	単位	開講学部等	
生涯学習概論	2	生涯学習概論		2	教育学部	
博物館概論	2	博物館概論		2	普遍教育	
博物館経営論	2	博物館経営論		2	普遍教育	
博物館資料論	2	博物館資料論A～D (※Dは隔年開講) 博物館学a～b	このうち、 1科目必修	各2	普遍教育	
				各2	文学部	
博物館資料保存論	2	博物館資料保存論		2	普遍教育	
博物館展示論	2	博物館展示論		2	普遍教育	
博物館教育論	2	博物館教育論		2	普遍教育	
博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論		2	普遍教育	
博物館実習	3	博物館実習A(自然史系・環境科学系) 博物館学実習B(美術系) 博物館学実習a, b, c(歴史系) (a, b, cそれぞれ1単位) ナチュラルヒストリー(自然史系)	このうち、 1科目 (系統) 3単位 必修	資料論BD	3	普遍教育
				資料論C	3	普遍教育
				資料論Aまたは博物館学a・b	各1 (合計3)	文学部
				資料論BD	3	理学部
合計	19					

### ② 博物館実習について

1) 博物館実習を履修するためには、次のすべてを満たしていることが必要です。

- ・博物館概論、博物館資料論(博物館実習と一致する分野の科目)および博物館教育論を履修済みであること
- ・博物館実習Bと博物館学実習c(館園実習)の受講年度には、原則としてすべての博物館法科目の単位が修得済みであること

2) 歴史系の博物館実習は、文学部で開講されている博物館学実習a(実務実習)および博物館学実習b(見学実習)を3年次で履修した後、4年次で博物館学実習c(館園実習)を履修してください。博物館学実習cについては、履修の前年度(3年次)に履修登録予約のためのガイダンスを実

施しますので、掲示に注意してください。

3) 美術系の博物館実習は、3～4年次に博物館実習Bを履修してください。

4) 自然系と環境科学系の博物館実習Aおよびナチュラルヒストリーについては、『Guidance 2020』の該当ページを参照してください。

### 3. 司書資格の取得について

司書とは、「図書館法」の規定に基づき、図書館において、図書、記録その他必要な資料の収集、整理、保存、調査研究等をおこない、一般公衆の利用に供することを目的とした専門的事務に従事する専門職です。

「図書館法」は、公共図書館の設置等を定めるものであるため、それが規定する「司書」も、本来は公共図書館に勤務する専門的職員をさします。他方で、初中等学校に勤務する学校図書館司書教諭を除くと、公共図書館以外の図書館（例えば大学図書館）に勤務する専門的職員の資格を規定する制度は存在しません。が、実際には様々な種類の図書館において司書資格が求められています。

本学ではこのような現状をふまえ、「図書館法施行規則」第4条に基づく司書資格取得のための科目に相当する授業科目を開講するとともに、大学図書館や専門図書館に関する科目、社会の情報化の進展にも対応しうる科目を提供し、社会の養成に 대응する専門的職員の養成を目指しています。

#### ① 資格取得の条件

「図書館法」第5条の定めにより、以下のいずれかの要件を満たした者は、司書資格を取得することが出来ます。千葉大学文学部では、(1)に基づき資格を取得することが出来ます。

(1) 大学を卒業した者で大学において文部科学省で定める図書館に関する科目を履修したもの

(2) 大学又は高等専門学校を卒業した者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

(3) 次に掲げる職にあった期間が通算して三年以上になる者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

イ) 司書補の職

ロ) 国立国会図書館又は大学若しくは高等専門学校の附属図書館における職で司書補の職に相当するもの

ハ) ロに掲げるもののほか、官公署、学校又は社会教育施設における職で社会教育主事、学芸員その他の司書補の職と同等以上の職として文部科学大臣が指定するもの

#### ② 資格取得に必要な単位

文部科学省で定める図書館に関する科目に対応する本学設置科目は表3-1のとおりです。文学部生は、図書館法の定める必修科目22単位分に対応する本学設置科目（合計26単位）および選択科目2単位分に対応する本学設置科目（4単位）を修得する必要があります。

なお、演習科目については、履修者が多い場合等には受講者数を制限することがあります。その場合には、掲示等にて通知しますので注意してください。

また、授業科目の開講時期は年度ごとに異なります。毎年度必ず確認を行い、履修計画を立ててください。

(表3-1)

区分	「図書館法」の定める科目	必要単位	左記に対応する 本学設置科目	受講対象	単位	開講 学部等	備考
必修科目	生涯学習概論	2	生涯学習概論	1年次以上	2	教育学部	
	図書館概論	2	図書館概論	1年次以上	2	普遍教育	
	図書館制度・経営論	2	図書館制度・経営論	2年次以上	2	普遍教育	
	図書館情報技術論	2	図書館情報技術論	2年次以上	2	普遍教育	
	図書館サービス概論	2	公共図書館サービス論	2年次以上	2	普遍教育	
	情報サービス概論	2	情報サービス論	2年次以上	2	文学部	
	児童サービス概論	2	児童サービス論	2年次以上	2	普遍教育	
	情報サービス演習	2	情報サービス演習	3年次以上	2	文学部	2科目とも必修
			情報検索演習	3年次以上	2	文学部	
	図書館情報資源概論	2	図書館情報資源概論	2年次以上	2	普遍教育	
	情報資源組織論	2	資料・情報組織論	2年次以上	2	文学部	
	情報資源組織演習	2	資料・情報組織演習a	3年次以上	2	文学部	2科目とも必修
資料・情報組織演習b			3年次以上	2	文学部		
選択科目 (最低2科目履修)	図書館基礎特論	1	電子図書館論	2年次以上	2	文学部	
	図書館サービス特論	1	大学図書館論	2年次以上	2	文学部	
	図書館情報資源特論	1	学術情報論	2年次以上	2	普遍教育	
	図書・図書館史	1	書誌学概論	1年次以上	2	普遍教育	
	図書館施設論	1					
	図書館総合演習	1					
	図書館実習	1	図書館インターンシップ	3年次以上	2	文学部	
	計	24		計	30		

## ③ 履修の方法

図書館に関する科目(表3-1)は、概ね2年間(2~3年次が望ましい)で履修することを想定して開設されています。一部の普遍教育科目は、1年次生の履修も認めています。

なお、必修科目のうち「図書館概論」(普遍教育開講)は、最初に履修すべき科目です。

また、科目の連続性により、以下の6科目については履修年次を次のとおりとします。

2年次以降	3年次以降
情報サービス論	情報サービス演習
	情報検索演習
資料・情報組織論	資料・情報組織演習a
	資料・情報組織演習b

## ④ 証明書の交付

本学で司書資格を取得するには、卒業が条件です。司書資格に必要な全ての単位を修得し、かつ卒業見込者となるものは、4年次後期に単位修得証明書の申請を人社系学務室にしてください。申請期日は掲示にてお知らせします。

## X 事務手続きについて

### 1) 窓口取扱いの時間等について

文学部学生の主な窓口は、次の通りです。なお、大学行事や入学試験等のため、窓口業務を休止することもあります。その場合は掲示等によりお知らせします。

窓口の場所：文学部棟1階 人社系学務課人社系学務室  
 電話：043-290-2351 メール：bhgakumu@office.chiba-u.jp  
 窓口取扱時間：平日（土日祝祭日を除く）8：30～12：00、13：00～17：00  
 ※履修登録・修正期間中は、8：30～17：00  
 ※8月のお盆時期および年末年始は、大学一斉休業のため窓口閉鎖となります。

### 2) 掲示

学部から学生への通知や連絡事項は、学部所定の掲示板（文学部棟1階）に掲示します。必要な手続きや締め切りを確認しなかったために不利益を被ることのないよう、機会あるごとに積極的に掲示板を確認してください。

なお、授業情報（休講、補講のお知らせ等）や一部連絡事項等については、学生ポータルにも掲載します。ただし、全ての情報を掲載しているわけではありませんので、必ず学内の掲示板の掲示を直接見るよう心掛けてください。

### 3) 学生呼び出しについて

人社系学務室や教員から個人に対して、連絡事項等の呼び出しをすることがあります。呼び出しの際は、学生ポータルや学部掲示板に学生証番号で呼び出しますが、緊急の場合には直接電話やメールにより連絡することもありますので、連絡先等が変更になった場合には、速やかに人社系学務室に届け出るとともに、学生ポータルに新しい連絡先等を入力してください。

### 4) 各種手続き

種 別	摘 要	手続窓口
授業料関係	本学の授業料の納入方法は、原則として口座引落方式で行い、前期授業料は4月下旬、後期授業料は10月下旬に、指定銀行・郵便局口座からの引落により授業料を徴収します。 授業料額については学部掲示板（授業料関係）に掲示しますので、各自必ず確認をお願いします。 なお、授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 納入期限 前期分4月末日 後期分10月末日                          ※土日の場合はその前日となります。</li> <li>○ 令和2年度授業料口座引落日                          前期分授業料 令和2年5月27日（水）                          後期分授業料 令和2年10月27日（火）</li> </ul>	財務部経理課 043-290-2068
授業料免除	授業料は、経済的理由により授業料の納入が困難であり、且つ学業優秀と認められた場合など、申請に基づく選考の結果、全額または半額免除されることがあります。また、授業料徴収猶予、月額分納の制度もあります。 申請時期については、前期分は前年度1月下旬頃、後期分は7月上旬頃に掲示されますので注意してください。	学務部学生支援課 043-290-2178



種 別	摘 要	手続窓口
証明書関係 各種証明書の発行	次の各種証明書については、総合校舎1号館1階若しくは学生支援課（学生支援プラザ内）に設置の証明書自動発行機で発行できます。 <b>1～4年次生</b> 在学証明書、健康診断証明書（学内健康診断を受診した者）、学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証） <b>3年次後期、4年次のみ発行可能</b> 成績証明書 <b>4年次生のみ発行可能</b> 卒業見込証明書 その他証明書の発行が必要な者は、人社系学務室で証明書交付願により申し込んでください。（発行には所定の日数がかかりますので余裕を持って早めに申し込んでください。即日発行はできません。）	
身分関係 休学願 復学願 退学願 氏名変更 現住所等の変更	※身分異動（休学、休学延長、復学、留学、退学）については、全て事前に指導教員・教務委員から承諾を得る必要があります。 疾病その他の事由により2ヶ月以上修学することができない場合、休学事由を付して休学を願い出てください。 休学願の提出期限は、原則として休学しようとする日から起算して1ヶ月前までとします。（疾病の場合は、医師の診断書を添付してください。）	人社系学務室
	休学期間満了の場合、または休学期間であっても休学事由が消滅した場合には、原則として復学しようとする日から起算して1ヶ月前までに復学願を提出してください。（疾病の場合は、医師の診断書を添付してください。）	
	退学しようとする日から起算して1ヶ月前までに手続きを行ってください。なお、退学する学期の授業料を完納しなければなりません。	
	改姓等のため氏名変更が生じたら、速やかに人社系学務室に届け出てください。	
	本人や保護者などの本人以外の現住所、連絡先等が変更になった場合は、速やかに人社系学務室へ書面にて届け出てください。	
学生証の再発行	・紛失・破損による場合 学務部学生支援課に申し出てください。 ※再発行用カード（350円、生協ブックセンター販売）およびカラー写真（縦4cm×横3cm）を用意してください。 ・在籍期間延長、氏名変更、所属変更による場合 人社系学務室に申し出てください。併せて変更等に伴う必要な手続きをしてください。 ※再発行用カードおよび写真は不要です。	学務部学生支援課 043-290-2162 人社系学務室
その他 各種奨学金制度 通学証明 自転車通学	日本学生支援機構奨学金、その他各種奨学金の詳細については、学務部学生支援課へ問い合わせてください。 ※奨学金受給者で、休学等の身分異動や、氏名・現住所等の変更が生じた場合には、学務部学生支援課で手続きが必要になります。	学務部学生支援課 043-290-2178, 2169
	通学定期券を購入する場合は、学生証の裏に通学証明シールを貼付することで通学証明として利用することができます。通学証明シールを必要とする者は、人社系学務室に申し出てください。ただし、以下の場合は、「通学証明書」を人社系学務室にて発行してもらう必要があります。（即日発行は不可） ・JR、私鉄、地下鉄等、4鉄道会社以上の路線を利用する場合 ・バス通学をする場合	人社系学務室
	通学のため、構内へ自転車で乗り入れる場合は、自転車通学登録が必要です。自転車通学をする者は、事前に生協住まい・アルバイト紹介カウンターで自転車等入構許可申請及びステッカー購入申込書の交付を受け、自転車等入構許可ステッカーを購入してください。（人社系学務室での手続きは不要です。）	生協住まい・アルバイト紹介カウンター

## Ⅺ 2020（令和2）年度時間割・教室割表

ゴシック表記の教員は非常勤講師のため、授業のある時間帯しか大学にいません。質問等がある場合は、授業の前後に、直接コンタクトを取るようになしてください。（人社系学務室の窓口で非常勤講師の連絡先を教えることはできません。）

### 【T1-2（前期）・月曜】

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
共通基礎		文化資料論基礎 a (阿部昭典/史学演習室)	日本史基礎 b (伊東久智/103講義室)  英作文 a (Andrew Rayment/院講義室 1)  世界史基礎 a (山田賢, 大峰真理, 栗田禎子/画像情報教室 1)	言語学基礎 a (中川裕/103講義室)	障害者のリアルに迫る (清水洋行/103講義室)	
行動科学	認知情報科学基礎実習 a (専修全教員/総1-3F情報処理自習室, 画像情報教室 2)	文化人類学研究法 a (岡本圭史/院演習室 1)  哲学基礎演習(読解) a (和泉ちえ/演習室 24)  認知情報科学基礎実習 a (専修全教員/総1-3F情報処理自習室, 画像情報教室 2)	心理学基礎演習 a (柳淳二, 儀部智加衣/演習室 21, 演習室 22)  言語認知情報学演習 a (傳康晴/画像情報教室 2)  家族社会学 a (米村千代/101講義室)  地域文化論 b (梅村絢美/共通演習室 2)  東洋哲学講読 b (内山直樹/演習室 23)	心理学研究法 a (専修全教員/画像情報教室 1)  古代中世哲学演習 a (和泉ちえ/演習室 24)  心理学初級実験 a (専修全教員/院演習室 2, 演習室 21)  言語情報処理論 a (傳康晴/画像情報教室 2)	心理学研究法 b (専修全教員/画像情報教室 1)  東洋哲学演習 a (内山直樹/演習室 22)  心理学初級実験 a (専修全教員/院演習室 2, 演習室 21)  文化論講読 b (金澤修/画像情報教室 2)	
歴史学		記録史料演習 d (檜皮瑞樹/マルチメディア制作室)	先史考古学 (阿部昭典/史学演習室)  東南アジア地域史 a (岩城高広/102講義室)  古文書実習 a (檜皮瑞樹/マルチメディア制作室)  マイノリティー史演習 c (小澤弘明/院演習室 2)  家族社会学 a (米村千代/101講義室)	日本美術史演習 c (池田忍/総1-302視聴覚演習室)  先史考古学演習 a (阿部昭典/史学演習室)	東南アジア社会論演習 a (岩城高広/共通演習室 1)	
日本・ユーラシア文化		日本文法演習 c (岡部嘉幸/演習室 25)  内陸アジア文化論演習 a (荒井幸康/演習室 23)  近代文学論 c (大原祐治/103講義室)	現代文学論演習 a (大原祐治/演習室 24)  東洋哲学講読 b (内山直樹/演習室 23)	日本文法論 a (岡部嘉幸/102講義室)  音声学 (田口善久/演習室 22)  児童文学論 a (佐藤宗子/101講義室)		
国際言語文化学		アメリカ文学史 a (山本裕子/102講義室)	イギリス文学演習 a (篠崎実/共通演習室 4)	児童文学論 a (佐藤宗子/101講義室)  ドイツ語史 a (石井正人/演習室 25)  英会話応用 a (Andrew Rayment/院講義室 2)  アメリカ文学演習 a (山本裕子/演習室 23)	アメリカ文学演習 b (山本裕子/演習室 23)	
資格	資料・情報組織演習 a (竹内比呂也/マルチメディア講義室)	情報サービス論 (大塚奈奈絵/マルチメディア講義室)				

【T1-2 (前期)・火曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎	人文科学の課題：地域を知る b1・b2 (久保勇／演習室24) アメリカ文化論 a (館美貴子／102講義室)	日本文学史 a (兼岡理恵／画像情報教室1) 英語学概説 a (鎌田浩二／102講義室) ヨーロッパ・アメリカ史基礎 a (大峰真理／103講義室) 英語圏文化論基礎 a (Andrew Rayment／院講義室2) 心理学基礎 (専修全教員／101講義室)		地誌 a (斎藤紋子／102講義室)	ドイツ語圏文化論 a (石井正人／102講義室) 国際交流論 b (田草川みずき, 大原祐治, 兼岡理恵, 米村千代, 柴佳世乃／103講義室) 社会学基礎 (専修全教員／101講義室)	
行動科学		近世近代哲学演習 a (秋葉剛史／演習室23) 認知情報科学基礎演習 I a・I b (牛谷智一, 松香敏彦／演習室25, 文献データ作成管理室)	文化人類学調査概説 a (小谷真吾／文化人類学演習室) 理論社会学 b (西阪仰／102講義室) 知識情報科学演習 a (阿部明典／院演習室2) 哲学基礎演習 (作文) a (山田圭一／演習室24)	社会学研究法 a (清水洋行, 西阪仰／社会調査資料室425) 人格・発達心理学演習 c (若林明雄／演習室22) データ解析基礎論 a1・a2 (松香敏彦／総1-3F情報処理自習室)		
歴史学		ヨーロッパ近現代社会論 b (崎山直樹／画像情報教室2)	中東・アフリカ地域史 b (栗田禎子／演習室14) 考古学演習 a (山田俊輔／史学演習室)	美術史 a (池田忍／101講義室) 近代記録史料演習 a (伊東久智／史学演習室) 中東史史料演習 a (栗田禎子／演習室23)		
日本・ユーラシア文化		ユーラシア文化論演習 d (吉田睦／院演習室1) 言語体系論演習 a (田口善久／演習室21)	近世文学論 a (田草川みずき／103講義室) 古代文学論演習 a (兼岡理恵／演習室23) 近代日本語演習 a (神戸和昭／演習室25)	近代日本語論 a (神戸和昭／103講義室)		
国際言語文化学		ラテン語演習 e (石井正人／演習室22) 英書講読 c (篠崎実／院講義室1)	演劇論 a (篠崎実／マルチメディア講義室) ドイツ語会話 a (Bjoern Neumann, 石井正人／演習室15)	多言語多文化接触論演習 a (高民定, 村岡英裕／院演習室2) 文学理論概説 b (土田知則／演習室21) ドイツ語作文 a (石井正人／演習室24)	ロシア語会話 a (Olga Vada, 大森雅子／演習室25)	
資格						

【T1-2 (前期)・水曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎		<p>アイヌ語 a (中川裕／マルチメディア講義室)</p> <p>日本史基礎 a (檜皮瑞樹／101講義室)</p> <p>文化資料論基礎演習 a (山田俊輔／史学演習室)</p> <p>ドイツ語 c (石井正人／演習室24)</p> <p>古典ギリシア語入門 a (杉山晃太郎／演習室16)</p>	<p>中国語応用 a (山田賢／103講義室)</p> <p>史科学基礎演習 a (檜皮瑞樹／共通演習室3)</p> <p>考古学基礎実習 a (阿部昭典, 山田俊輔／史学演習室)</p> <p>日本語学基礎 a (神戸和昭／102講義室)</p> <p>フランス語 a (加藤隆／演習室24)</p>	<p>ロシア語 a (大森雅子／演習室25)</p> <p>電子図書館論 (國本千裕／マルチメディア講義室)</p>	<p>アジア史基礎 b (岩城高広／102講義室)</p>	
行動科学	<p>認知情報解析学演習 a1・a2 (松香敏彦／文献データ作成管理室)</p>	<p>ジェンダーの人類学 a (鈴木伸枝／院講義室1)</p> <p>対人行動論 (山田順子／103講義室)</p> <p>知的情報処理論 a (阿部明典／院演習室2)</p>	<p>知覚心理学演習 c (木村英司, 柳淳二／演習室21)</p> <p>社会調査実習 a (鶴田幸恵／社会調査資料室425)</p> <p>文化人類学調査実習 a (鈴木伸枝, 小谷真吾／文化人類学演習室)</p> <p>科学史演習 c (山田圭一／演習室23)</p>	<p>社会調査実習 b (鶴田幸恵／社会調査資料室425)</p> <p>文化人類学調査実習 b (鈴木伸枝, 小谷真吾／文化人類学演習室)</p> <p>比較認知行動論演習 a (渡辺安里依／演習室24)</p> <p>知覚心理学 a (木村英司, 柳淳二／画像情報教室1)</p> <p>科学史 b (和泉ちえ／演習室15)</p>	<p>認知心理学演習 c (一川誠／演習室22)</p> <p>社会学データ分析演習 a (鶴田幸恵／社会調査資料室425)</p> <p>現代哲学 a (山田圭一／103講義室)</p>	
歴史学	<p>史学方法論 a (秋葉淳／103講義室)</p>	<p>環大西洋移動交流演習 c (大峰真理／院演習室3)</p> <p>東アジア史料演習 b (山田賢／演習室22)</p>	<p>考古学実習 c (阿部昭典, 山田俊輔／史学演習室)</p>	<p>イスラーム地域史演習 a (秋葉淳／演習室22)</p>	<p>イスラーム地域史演習 c (秋葉淳／演習室25)</p>	
日本・ユーラシア文化	<p>言語機能論演習 d (菅野憲司／院演習室3)</p>	<p>芸能文化論 a (田草川みずき／画像情報教室2)</p>	<p>近世文学論演習 a (田草川みずき／演習室22)</p>	<p>アイヌ語学演習 c (中川裕／103講義室)</p>		
国際言語文化学	<p>アメリカ文化論演習 c (館美貴子／演習室25)</p>	<p>英文法 a (鎌田浩二／102講義室)</p> <p>スペイン語文法 a (山口元／演習室14)</p> <p>ロシア文学演習 c (大森雅子／演習室21)</p> <p>フランス文学演習 a (土田知則／演習室15)</p> <p>比較宗教思想論演習 a (加藤隆／演習室23)</p> <p>芸術メディア論演習 a (館美貴子／演習室25)</p>	<p>ロシア語演習 a (大森雅子／院演習室1)</p> <p>中級スペイン語 a (山口元／演習室14)</p> <p>生成文法理論演習 a (鎌田浩二／演習室16)</p> <p>フランス思想演習 b (土田知則／演習室15)</p>	<p>フランス語演習 a (加藤隆／演習室21)</p>		
資格	<p>資料・情報組織演習 b (竹内比呂也／マルチメディア講義室)</p>					

【T1-2 (前期)・木曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎	日本・ユーラシア文化論基礎 a (コース全教員／103講義室)	応用倫理学の基礎 (秋葉剛史, 山田圭一／102講義室)  人文科学入門 I a・b (歴史学コース) (池田忍, 檜皮瑞樹, 阿部昭典／共通演習室 1, 共通演習室 2, 共通演習室 3)  人文科学入門 I a・b (国際言語文化学コース) (コース全教員／共同研究室 2)  人文科学入門 I a・b (日本・ユーラシア文化コース) (コース全教員／103講義室)		中国文学論 a (久米晋平／院講義室 1)	国際交流論 a (米村千代, 久保勇／106講義室)	
行動科学	認知情報科学発展実習 a (専修全教員／画像情報教室 2)  認知情報科学特別実習 a (専修全教員／画像情報教室 2)  心理学中級実験 a (専修全教員／画像情報教室 1, 演習室 21, 演習室 22)  心理学上級実験 a (専修全教員／画像情報教室 1, 演習室 21, 演習室 22)	社会学演習 a (専修全教員／演習室 14, 演習室 15, 演習室 16)  文化人類学演習 a (鈴木伸枝／文化人類学演習室)  認知情報科学発展実習 a (専修全教員／画像情報教室 2)  認知情報科学特別実習 a (専修全教員／画像情報教室 2)  心理学中級実験 a (専修全教員／画像情報教室 1, 演習室 21, 演習室 22)  心理学上級実験 a (専修全教員／画像情報教室 1, 演習室 21, 演習室 22)	民族誌 b (丹羽充／院演習室 1)  美学基礎 a (松本大輝／102講義室)			
歴史学			ヨーロッパ地域史 b (丸亀裕司／院講義室 1)		図像解釈学 (太田岳人／103講義室)  古代中世社会論 b (藤井崇／102講義室)	
日本・ユーラシア文化	言語機能論 b (菅野憲司／院演習室 3)	民俗文化論 a (和田健／国七大講義室)	古代文学論 d (家永香織／103講義室)	現代文学論 a (西田一豊／103講義室)	言語学基盤演習 c (菅野憲司／院演習室 3)	
国際言語文化学		英語音声学 a (鎌田浩二／院講義室 1)  フランス語作文 d (Gaetan Moreau／演習室 25)	フランス語会話 a (Gaetan Moreau／演習室 25)  ヨーロッパ地域史 b (丸亀裕司／院講義室 1)	スペイン語演習 a (Angel Poveda／演習室 24)  ロシア語 d (内田健介／演習室 25)	多言語多文化接触論 a (村岡英裕／マルチメディア講義室)  スペイン語会話 a (Angel Poveda／演習室 24)  スラヴ文化論演習 b (内田健介／演習室 25)  図像解釈学 (太田岳人／103講義室)	
資格						

【T1-2 (前期)・金曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎		スペイン語 a (山口元／演習室 14)	ユーラシア人類学基礎 (吉田睦／画像情報教室 1)  英会話 a (Paul Nadasdy／マルチメディア講義室)	日本文学史 b (柴佳世乃／103講義室)  ラテン語入門 c (石井正人／101講義室)	サンスクリット語入門 c (石井正人／102講義室)	
行動科学	生活史の社会学 a (出口泰靖／102講義室)	社会調査概説 a (吉岡洋介／102講義室)  多様性認知論演習 a (牛谷智一／画像情報教室 2)  生態人類学 a (小谷真吾／院演習室 1)	社会心理学演習 c (磯部智加衣／演習室 22)  社会学原書講読 a (出口泰靖／社会調査資料室 425)  西洋近世近代哲学 a (秋葉剛史／103講義室)  比較認知論 a (牛谷智一／画像情報教室 2)	認知行動基礎論 a (渡辺安里依／画像情報教室 2)  内陸アジア文化論 a (堀田あゆみ／102講義室)	行為論講読 b (國領佳樹／103講義室)	
歴史学		日本思想論 a (見城悌治／103講義室)				
日本・ユーラシア文化		中世文学論演習 a (柴佳世乃／総 1-302 視聴覚演習室)  日本地域言語学音韻論演習 b (大槻知世／演習室 25)  日本思想論 a (見城悌治／103講義室)  生態人類学 a (小谷真吾／院演習室 1)		内陸アジア文化論 a (堀田あゆみ／102講義室)		
国際言語文化学		イギリス文学史 b (Andrew Rayment／院講義室 2)	スペイン文学講読 a (山口元／演習室 14)  英語論文演習 b (Andrew Rayment／演習室 21)	英作文応用 a (Paul Nadasdy／院講義室 2)		
資格						

【通期・通年】集中講義・その他

通期科目は、年度最初の履修登録期間内にしか履修登録ができませんので十分注意してください。

	授 業 科 目 名	担 当 教 員
全コース	卒業論文（4年生必修） ※年度最初の履修登録期間内に、忘れずに履修登録をしてください。 （指導教員毎に授業コードが異なります）	各指導教員
教職科目	教育実習（4単位） ※中学校教諭一種免許状	
	教育実習（2単位） ※高等学校教諭一種免許状	
先進科学プログラム 人間探究先進クラス (当該プログラム学生対象)	先進教養セミナー	
	オムニバスセミナー1	
	オムニバスセミナー2	
	人間探求基礎演習Ⅰ（論理と思考）	
	人間探求基礎演習Ⅱ（情報と生物）	
	人間探求基礎演習Ⅲ（心と身体）	
	人間探求基礎演習Ⅳ（社会と行為）	
	人間探求基礎演習Ⅴ（文化と生態）	
	人間探求発展演習 a	
人間探求発展演習 b		
	先進科学国際演習	

	授 業 科 目 名	担 当 教 員	開 講 日 程 ・ 教 室 等
共 通 基 礎 科 目	人文学国際インターンシップ b	山田賢, 久保勇, 岡部嘉幸	担当教員の指示による。

【前期】集中講義・その他

各コースの必修科目があります。履修登録を忘れないようにしてください。

	授 業 科 目 名	担 当 教 員	開 講 日 程 ・ 教 室 等
共通基礎科目	人文科学入門Ⅰ a・b（1年生必修） ※忘れずに履修登録をしてください。 （行動科学コースは担当教員毎に授業コードが異なります。）	コース全教員	担当教員の指示による。
	文化資料論基礎 d	池田忍, 千葉慶, 吉良智子, 小田原のどか	決定次第シラバス等に記載します。
	文化財学基礎実習 a	阿部昭典, 山田俊輔	担当教員の指示による。
	文化財学基礎実習 b	阿部昭典, 山田俊輔	担当教員の指示による。
	人文科学の課題：世界を知る a 1	兼岡理恵, 緑川真知子	9月17日（木）・18日（金）2～5限
	人文科学の課題：世界を知る a 2	大原祐治, 河野至恩, 鈴木貴宇	9月15日（火）・16日（水）・24日（木）・25日（金）3～4限
行動科学コース	卒業論文特別演習 a（4年生必修） ※忘れずに履修登録をしてください。 （担当教員毎に授業コードが異なります。）	コース全教員	担当教員の指示による。
	開発人類学	二文字屋脩	決定次第シラバス等に記載します。
歴史学コース	歴史学基礎演習 a（2年生必修） ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	卒業論文特別演習 a（4年生必修） ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	歴史社会学 b	秋葉淳	決定次第シラバス等に記載します。
	文化財学実習 a	阿部昭典, 山田俊輔	担当教員の指示による。
	文化財学実習 b	阿部昭典, 山田俊輔	担当教員の指示による。
	古文書実習 b	檜皮瑞樹	担当教員の指示による。
	博物館学実習 b	田邊由美子	担当教員の指示による。
日本・ユーラシア文化コース	卒業論文特別演習 a（4年生必修） ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	言語機能論演習 b	菅野憲司	木曜2限中心 院演習室3
国際言語文化学コース	卒業論文特別演習 a（4年生必修） ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
司書資格取得	図書館インターンシップ	竹内比呂也	担当教員の指示による。

(注意点)

- 令和2年2月中旬時点で、開講日程や教室が決まっていない授業については、日程等が決まり次第、文学部掲示板にて周知します。掲示を頻繁に確認するようにしてください。
- 集中講義の履修登録手続きは、掲示にて通知します。
- (補記) 教員名表記が明朝体の教員は千葉大学専任教員、ゴシック表記の教員は非常勤講師です。

【T4-5 (後期)・月曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎		博物館学 a (山路直充／演習室24)	英作文 b (Andrew Rayment／院講義室 1)  世界史基礎 b (小澤弘明／103講義室)	言語学基礎 b (田口善久／103講義室)  英語圏文化論基礎 b (山本裕子／101講義室)		
行動科学	認知情報科学基礎実習 b (専修全教員／総1-3F 情報処理自習室, 画像情報教室 2)	人格心理学 b (若林明雄／206講義室)  哲学基礎演習 (読解) b (和泉ちえ／演習室23)  認知情報科学基礎実習 b (専修全教員／総1-3F 情報処理自習室, 画像情報教室 2)	心理学基礎演習 b (柳淳二, 磯部智加衣／演習室21, 演習室22)  言語認知情報学演習 b (傳康晴／文献データ作成管理室)  ジェンダーの社会学 a (米村千代／101講義室)  古代中世哲学演習 b (和泉ちえ／演習室14)	心理学初級実験 b (専修全教員／院演習室2, 演習室21)  東洋哲学講読 c (内山直樹／演習室23)  言語情報処理理論 b (傳康晴／画像情報教室 2)	地域社会学 b (清水洋行／101講義室)  東洋哲学演習 b (内山直樹／演習室22)  心理学初級実験 b (専修全教員／院演習室2, 演習室21)	
歴史学		記録史料演習 a (檜皮瑞樹／マルチメディア制作室)	日本美術史 (池田忍／画像情報教室 2)  日本史 c (伊東久智／画像情報教室 1)  東南アジア地域史 b (岩城高広／マルチメディア講義室)  図像解釈学演習 b (新保淳乃／総1-302視聴覚演習室)	宗教文化史演習 a (成川岳大／演習室25)  東南アジア社会論演習 b (岩城高広／共通演習室 1)  先史考古学演習 b (阿部昭典／史学演習室)	比較ジェンダー史演習 a (池田忍／総1-302視聴覚演習室)  宗教文化史 b (成川岳大／画像情報教室 2)	
日本・ユーラシア文化		日本文法演習 d (岡部嘉幸／演習室25)  近代文学論 d (大原祐治／103講義室)	現代文学論演習 b (大原祐治／演習室24)  ユーラシア言語類型論演習 b (中川裕／演習室25)  日本美術史 (池田忍／画像情報教室 2)	日本文法論 b (岡部嘉幸／102講義室)  東洋哲学講読 c (内山直樹／演習室23)		
国際言語文化学		英語音声学 b (鎌田浩二／101講義室)  アメリカ文学史 b (山本裕子／102講義室)	イギリス文学演習 b (篠崎実／共通演習室4)	英会話応用 b (Andrew Rayment／院講義室 2)  ドイツ語史演習 b (石井正人／演習室22)	アメリカ小説論演習 a (山本裕子／演習室23)	
資格	情報サービス演習 (竹内比呂也／マルチメディア講義室)					



【T4-5 (後期)・火曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎	認知情報科学基礎 (専修全教員/マルチメディア講義室)	英語学概説 b (鎌田浩二/102講義室) 文化資料論基礎 e (伊東久智/画像情報教室2) 史科学基礎演習 d (大峰真理/演習室23)				文化人類学基礎 (小谷真吾, 鈴木伸枝/マルチメディア講義室)
行動科学		認知情報科学基礎演習 II a・II b (傳康晴, 阿部明典/演習室25, 文献データ作成管理室) 社会心理学 b (磯部智加衣/101講義室) 倫理学演習 a (秋葉剛史/演習室24)	認知心理学 a (一川誠/画像情報教室1) 社会学概説 a (西阪仰/102講義室) 現代哲学講読 a (山田圭一/画像情報教室2)	社会学研究法 b (清水洋行, 西阪仰/社会調査資料室425) 人格・発達心理学演習 d (若林明雄/演習室22) 哲学基礎演習(作文) b (秋葉剛史/演習室15) データ解析基礎論 b1・b2 (松香敏彦/総1-5F 情報処理演習室1) 内陸アジア文化論 b (達希東日布/103講義室)	価値論 a (中村信隆/103講義室)	
歴史学		比較考古学 (山田俊輔/史学演習室)	アジア・アフリカ植民地史論 a (栗田禎子/演習室23) 考古学演習 b (山田俊輔/史学演習室)	近代記録史料演習 b (伊東久智/史学演習室) 中東史料演習 b (栗田禎子/演習室23)	日本美術史演習 d (池田忍/総1-302視聴覚演習室)	
日本・ユーラシア文化		古代文学論 a (兼岡理恵/103講義室) 言語体系論演習 b (田口善久/演習室16)	古代文学論演習 b (兼岡理恵/演習室24) 近代日本語演習 b (神戸和昭/演習室25)	内陸アジア文化論 b (達希東日布/103講義室) ユーラシア言語接触論演習 a (笹原健/演習室25) 近代日本語論 b (神戸和昭/102講義室)		
国際言語文化学	アメリカ現代文化論 b (館美貴子/102講義室)	ラテン語演習 f (石井正人/演習室22) イギリス文学史 a (篠崎実/院講義室1) ロシア文化論演習 b (高橋知之/演習室21)	ロシア語演習 c (高橋知之/演習室21) 演劇論 b (篠崎実/マルチメディア講義室) ドイツ語会話 b (Bjoern Neumann, 石井正人/演習室15)	多言語多文化接触論演習 b (高民定, 村岡英裕/院演習室2) ドイツ語演習 a (石井正人/演習室24) 文学理論演習 a (土田知則/演習室21)	ロシア語会話 b (Olga Vada, 大森雅子/演習室25) ドイツ文化論演習 b (石井正人/院演習室1)	
資格	資料・情報組織論 (鞆田拓哉/103講義室)					

【T4-5 (後期)・水曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎		<p>アイヌ語 b (中川裕／マルチメディア講義室)</p> <p>アジア史基礎 c (秋葉淳／画像情報教室 2)</p> <p>ドイツ語 d (石井正人／共通演習室 3)</p> <p>大学図書館論 (竹内比呂也／103講義室)</p> <p>古典ギリシア語入門 b (和泉ちえ／共通演習室 4)</p>	<p>フランス文化論 b (加藤隆／102講義室)</p> <p>史科学基礎演習 b (檜皮瑞樹／共通演習室 3)</p> <p>史科学基礎演習 e (山田賢／演習室 22)</p> <p>考古学基礎実習 b (阿部昭典, 山田俊輔／史学演習室)</p> <p>日本語学基礎 b (岡部嘉幸／101講義室)</p> <p>哲学基礎 (内山直樹／206講義室)</p>	<p>ロシア語 b (高橋知之／演習室 25)</p>	<p>比較文化論基礎 b (大森雅子, 加藤隆, 高橋知之／102講義室)</p>	
行動科学	<p>認知情報解析学演習 b 1 (松香敏彦／文献データ作成管理室)</p>	<p>知覚心理学演習 d (木村英司, 柳淳二／演習室 21)</p> <p>文化人類学研究法 b (鈴木伸枝／文化人類学演習室)</p> <p>東洋哲学概説 a (内山直樹／共通演習室 1)</p> <p>知的情報処理論 b (阿部明典／院演習室 2)</p>	<p>社会調査実習 c (鶴田幸恵／社会調査資料室 425)</p> <p>文化人類学調査実習 c (鈴木伸枝, 小谷真吾／文化人類学演習室)</p> <p>知識情報科学演習 b (阿部明典／院演習室 3)</p>	<p>社会調査実習 d (鶴田幸恵／社会調査資料室 425)</p> <p>文化人類学調査実習 d (鈴木伸枝, 小谷真吾／文化人類学演習室)</p> <p>比較認知行動論演習 b (渡辺安里依／演習室 24)</p> <p>西洋古代中世哲学 a (和泉ちえ／画像情報教室 2)</p> <p>行為論講読 c (山口智弘／103講義室)</p>	<p>認知心理学演習 d (一川誠／演習室 22)</p> <p>科学基礎論演習 a (山田圭一／演習室 23)</p>	
歴史学	<p>イスラーム地域史 a (秋葉淳／103講義室)</p>	<p>環大西洋移動交流演習 d (大峰真理／院演習室 1)</p> <p>日本史 b (檜皮瑞樹／101講義室)</p> <p>東アジア史史料演習 c (山田賢／演習室 22)</p>	<p>環大西洋移動交流史 a (大峰真理／103講義室)</p> <p>考古学実習 d (阿部昭典, 山田俊輔／史学演習室)</p>	<p>社会文化史演習 a (秋葉淳／演習室 22)</p>	<p>博物館学実習 a (田邊由美子／演習室 25)</p>	
日本・ユーラシア文化	<p>言語機能論演習 c (菅野憲司／院演習室 3)</p>	<p>近世文学論 b (田草川みずき／102講義室)</p>	<p>近世文学論演習 b (田草川みずき／演習室 21)</p> <p>ユーラシア民族文化論演習 c (吉田睦／院演習室 1)</p>	<p>アイヌ語学演習 d (中川裕／マルチメディア講義室)</p> <p>伝承文学論 b (野村典彦／画像情報教室 1)</p>		
国際言語文化学	<p>アメリカ文化論演習 d (館美貴子／演習室 25)</p>	<p>英書講読 d (館美貴子／演習室 23)</p> <p>英文法 b (鎌田浩二／院講義室 1)</p> <p>スペイン語文法 b (山口元／演習室 14)</p> <p>ロシア文学演習 d (高橋知之／演習室 25)</p> <p>フランス文学演習 b (土田知則／演習室 15)</p> <p>比較宗教思想論演習 b (加藤隆／演習室 24)</p>	<p>中級スペイン語 b (山口元／演習室 14)</p> <p>ロシア語学概説 a (大森雅子／演習室 25)</p> <p>生成文法理論演習 b (鎌田浩二／演習室 23)</p> <p>フランス思想演習 d (土田知則／演習室 24)</p>	<p>比較宗教思想論 a (加藤隆／102講義室)</p>		
資格					<p>情報検索演習 (竹内比呂也／総 1-5F 情報処理演習室 1)</p>	

【T4-5 (後期)・木曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎	<p>日本・ユーラシア文化論基礎b (コース全教員／103講義室)</p> <p>言語コミュニケーション論a (鎌田浩二, 山口元, 石井正人／102講義室)</p>	<p>ジェンダー倫理学 (金子裕介, 和泉ちえ／101講義室)</p> <p>人文科学入門Ⅱa・b (歴史学コース) (池田忍, 岩城高広, 伊東久智／共通演習室1, 共通演習室2, 共通演習室3)</p> <p>人文科学入門Ⅱa・b (国際言語文化学コース) (コース全教員／102講義室)</p> <p>人文科学入門Ⅱa・b (日本・ユーラシア文化コース) (コース全教員／院演習室1, 演習室23, 演習室24)</p>	<p>人文科学の課題：先端研究の成果を知るa1 (和泉ちえ, 佐藤賢一／101講義室)</p> <p>人文科学の課題：先端研究の成果を知るa2 (和泉ちえ, 鈴木孝典／101講義室)</p>	<p>日本文学基礎講読b (西田一豊／103講義室)</p> <p>人文科学の課題：地域を知るa1 (檜皮瑞樹, 工藤航平, 椿田有希子／101講義室)</p> <p>人文科学の課題：地域を知るa2 (檜皮瑞樹, 佐川享平, 小園崇明／101講義室)</p> <p>人文科学の課題：先端研究の成果を知るb1 (大森雅子, 館美貴子, 田ノ口誠悟／102講義室)</p> <p>人文科学の課題：先端研究の成果を知るb2 (大森雅子, 館美貴子, 内田健介, 太田岳人／102講義室)</p>	<p>現代社会で働くことa (米村千代, 久保勇／101講義室)</p>	
行動科学	<p>認知情報科学発展実習b (専修全教員／画像情報教室2)</p> <p>認知情報科学特別実習b (専修全教員／画像情報教室2)</p> <p>心理学中級実験b (専修全教員／画像情報教室1, 演習室21, 演習室22)</p> <p>心理学上級実験b (専修全教員／画像情報教室1, 演習室21, 演習室22)</p>	<p>社会学演習b (専修全教員／演習室14, 演習室15, 演習室16)</p> <p>文化人類学演習b (小谷真吾／文化人類学演習室)</p> <p>認知情報科学発展実習b (専修全教員／画像情報教室2)</p> <p>認知情報科学特別実習b (専修全教員／画像情報教室2)</p> <p>心理学中級実験b (専修全教員／画像情報教室1, 演習室21, 演習室22)</p> <p>心理学上級実験b (専修全教員／画像情報教室1, 演習室21, 演習室22)</p>	<p>内陸アジア文化論c (ムカイダイス／103講義室)</p>			
歴史学		<p>史学方法論b (山田俊輔, 池田忍, 大峰真理, 栗田禎子／103講義室)</p>		<p>比較社会史演習a (藤井崇／演習室21)</p>		
日本・ユーラシア文化	<p>言語機能論a (菅野憲司／院演習室3)</p>	<p>言語機能論演習a (菅野憲司／院演習室3)</p>	<p>内陸アジア文化論c (ムカイダイス／103講義室)</p>		<p>言語学基盤演習d (菅野憲司／院演習室3)</p>	
国際言語文化学			<p>フランス語会話b (Gaetan Moreau／演習室25)</p>	<p>スペイン語演習b (Angel Poveda／演習室24)</p>	<p>スペイン語会話b (Angel Poveda／演習室24)</p>	
資格						

【T4-5 (後期)・金曜】

	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限
共通基礎		スペイン語 b (山口元／演習室 14) 人文地理学 a (西律子／103講義室) 経済倫理学 (橋爪大輝, 秋葉剛史／画像情報教室 2)	英会話 b (Paul Nadasdy／マルチメディア講義室)	ラテン語入門 d (石井正人／画像情報教室 1) 自然地理学 a (仁科淳司／102講義室)	環境倫理学 (山田圭一, 入江俊夫, 久保田さゆり, 大林ミカ, 道家哲平／101講義室) サンスクリット語入門 d (石井正人／演習室 21)	
行動科学	医療と福祉の社会学 b (出口泰靖／社会調査資料室 425)	社会調査概説 b (吉岡洋介／102講義室) 多様性認知論演習 b (牛谷智一／演習室 22) 生物人類学概説 b (小谷真吾／院演習室 1)	社会心理学演習 d (磯部智加衣／演習室 21) 文化人類学調査概説 b (工藤由美／文化人類学演習室) メディア社会学 a (是永論／102講義室) 倫理思想史 a (秋葉剛史／演習室 24) 比較認知論 b (牛谷智一／画像情報教室 2) ユーラシア文化論 c (吉田陸／画像情報教室 1)	産業社会学 b (吉岡洋介／マルチメディア講義室) 医療人類学 a (工藤由美／院演習室 1) 認知行動基礎論 b (渡辺安里依／画像情報教室 2)		
歴史学		北アメリカ地域史 (牧田義也／101講義室)				
日本・ユーラシア文化		ユーラシア口承文芸論 b (村山和之／画像情報教室 1) 中世文学論演習 b (柴佳世乃／総 1-302 視聴覚演習室) 日本地域言語学形態論演習 b (大槻知世, 神戸和昭／演習室 25)	ユーラシア文化論 c (吉田陸／画像情報教室 1) ユーラシア言語類型論 a (田口善久／演習室 25)	中世文学論 a (柴佳世乃／103講義室)		
国際言語文化学		英語圏文学論 b (Andrew Rayment／院講義室 2) ドイツ文学演習 c (西尾悠子／演習室 21)	英語圏文学演習 d (Andrew Rayment／演習室 22) スペイン文学講読 b (山口元／演習室 14)	英作文応用 b (Paul Nadasdy／院講義室 2)		
資格						

## 【後期】集中講義・その他

各コースの必修科目があります。履修登録を忘れないようにしてください。

	授 業 科 目 名	担当教員	開講日程・教室等
共通基礎科目	人文科学入門Ⅱ a・b (1年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。 (行動科学コースは担当教員毎に授業コード が異なります。)	コース全教員	担当教員の指示による。
	人文学地域インターンシップ b	米村千代	担当教員の指示による。
行動科学コース	卒業論文特別演習 b (4年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。 (担当教員毎に授業コードが異なります。)	コース全教員	担当教員の指示による。
	文化人類学概説 a	田中大介	決定次第シラバス等に記載します。
	文化人類学原書講読 a	田中大介	決定次第シラバス等に記載します。
	経済人類学	深田淳太郎	決定次第シラバス等に記載します。
	認知情報解析学演習 b 2	松香敏彦	担当教員の指示による。
	高次認知論 b	原田悦子, 須藤智	決定次第シラバス等に記載します。
歴史学コース	歴史学基礎演習 b (2年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	歴史学研究演習 (3年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	卒業論文特別演習 b (4年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	博物館学実習 c	田邊由美子	担当教員の指示による。
日本・ユーラシア文化 コース	日本・ユーラシア文化論研究演習 (3年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	卒業論文特別演習 b (4年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
国際言語文化学コース	国際言語文化学研究演習 (3年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。
	卒業論文特別演習 b (4年生必修) ※忘れずに履修登録をしてください。	コース全教員	担当教員の指示による。

(注意点)

- 令和2年2月中旬時点で、開講日程や教室が決まっていない授業については、日程等が決まり次第、文学部掲示板にて周知します。掲示を頻繁に確認するようにしてください。
- 集中講義の履修登録手続きは、掲示にて通知します。

(補記) 教員名表記が明朝体の教員は千葉大学専任教員、ゴシック表記の教員は非常勤講師です。

# 案内図



